

# 未来共創 とやまシティラボ プロジェクト



富山市  
未来戦略室



TOYAMA CITY

# アジェンダ

- 1 課題認識
- 2 プロジェクト概要
- 3 未来共創
- 4 Sketch Lab  
(スケッチラボ)
- 5 とやま未来共創チーム
- 6 とやま未来共創会議

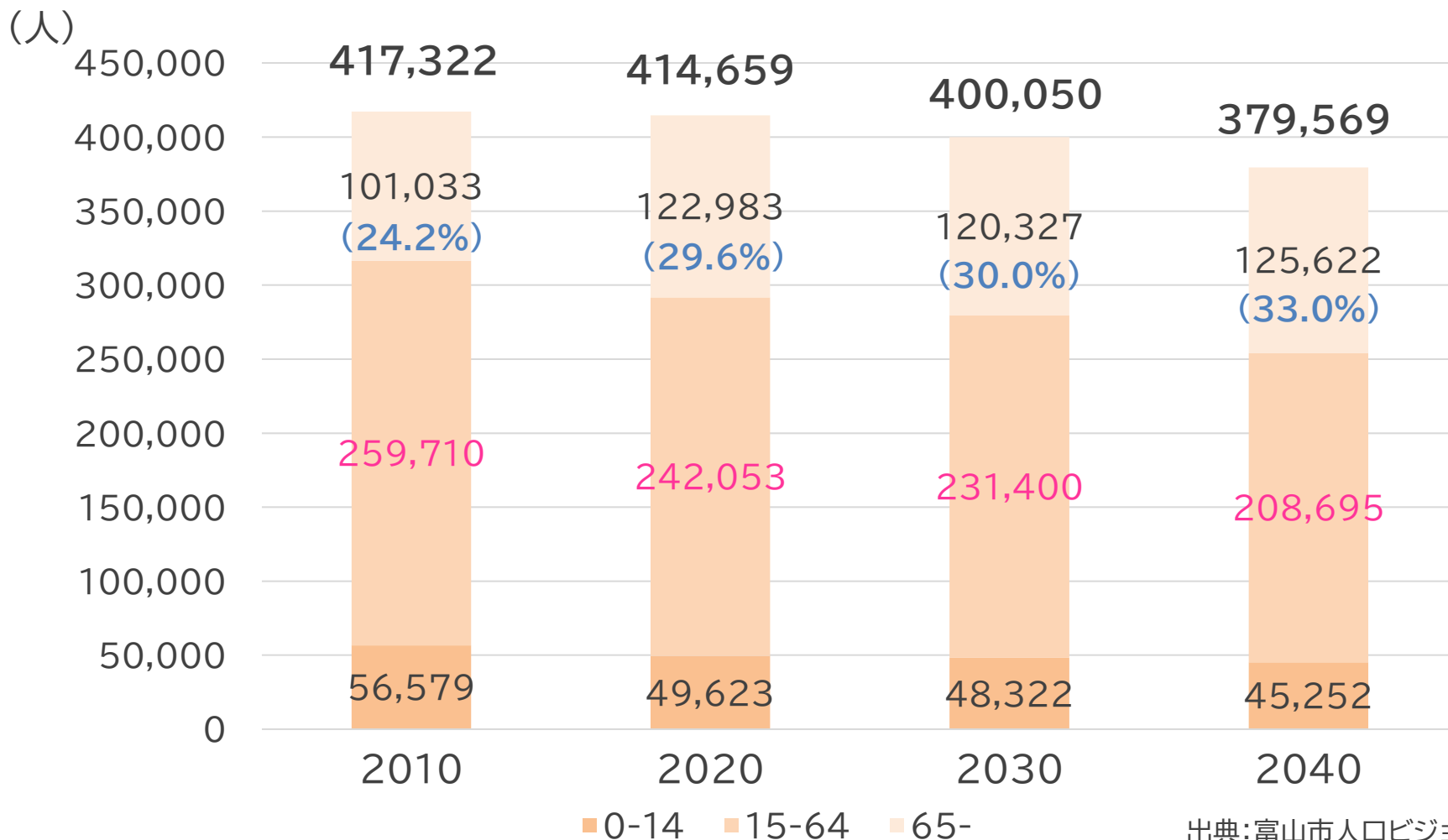
# 1 課題認識

TOYAMA CITY

# 課題認識

地域の構造的問題／少子高齢化

富山市の年齢3区分人口の推移(将来推計)



出典:富山市人口ビジョン

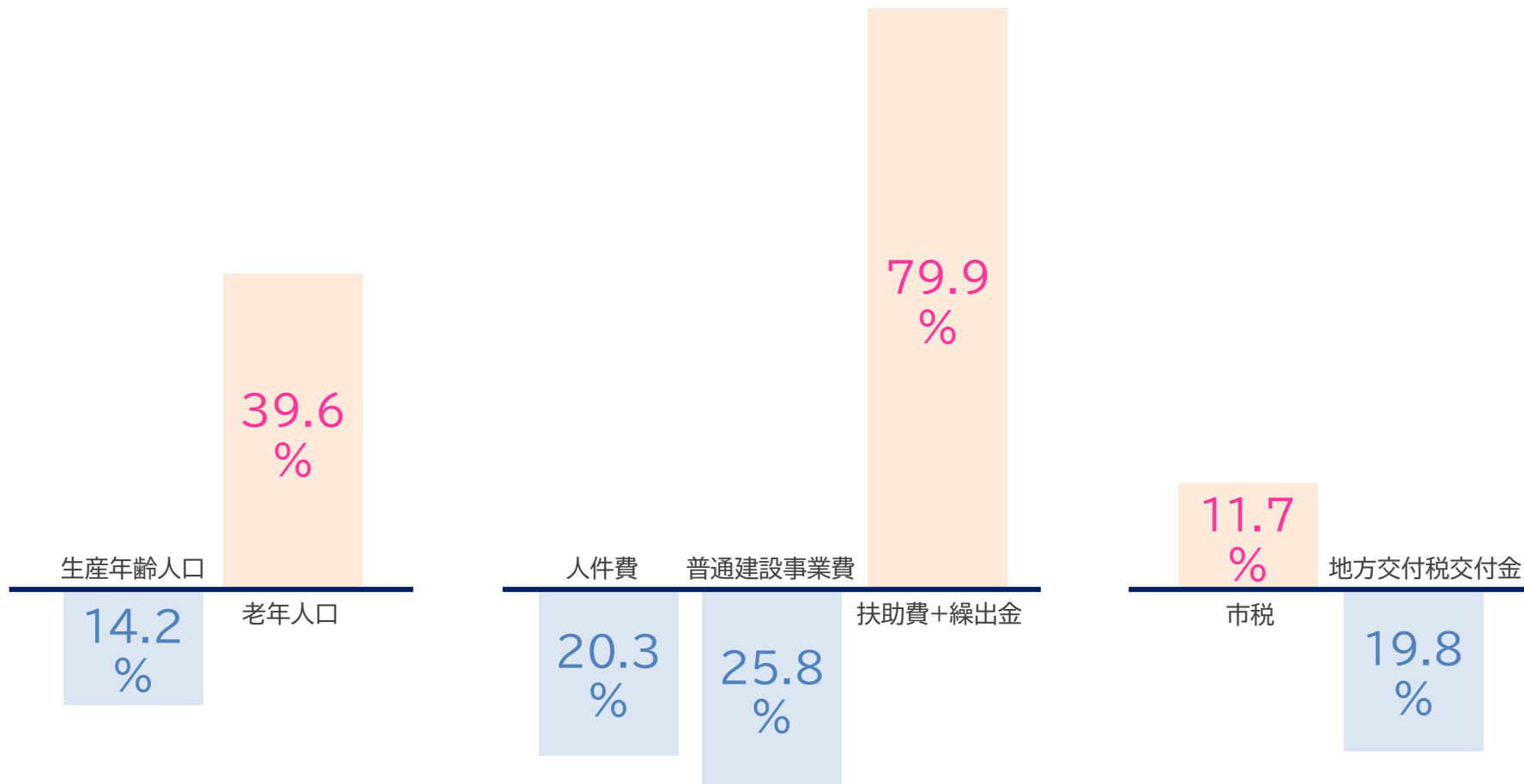
# 課題認識

行政の構造的問題／少子高齢化に起因する財政逼迫懸念

① 年齢3区分人口増減比  
(H18-R元年度比)

② 一般会計歳出決算額増減比  
(H18-R元年度比)

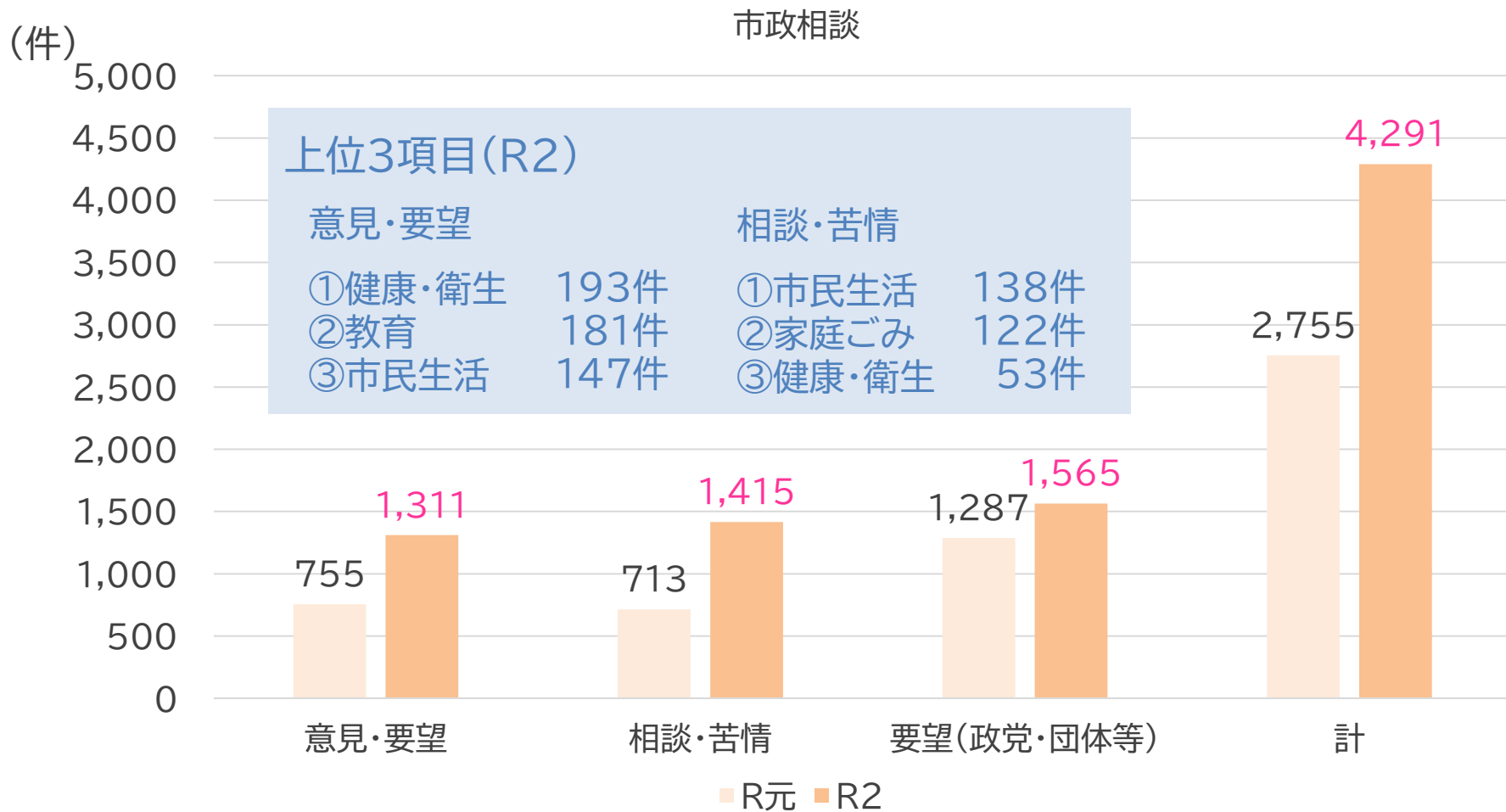
③ 一般会計歳入決算額増減比  
(H18-R元年度比)



出典:富山市

# 課題認識

地域課題の多様化・複雑化



出典:富山市

# 課題認識

地域課題の多様化・複雑化

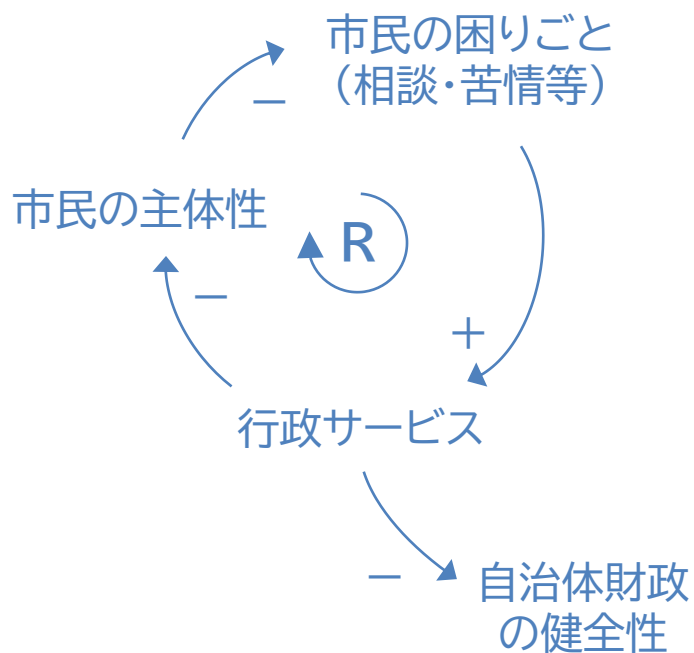
(件) 一般困りごと相談



出典:富山市

# 課題認識

持続可能な地域経営とは？（因果ループ図）

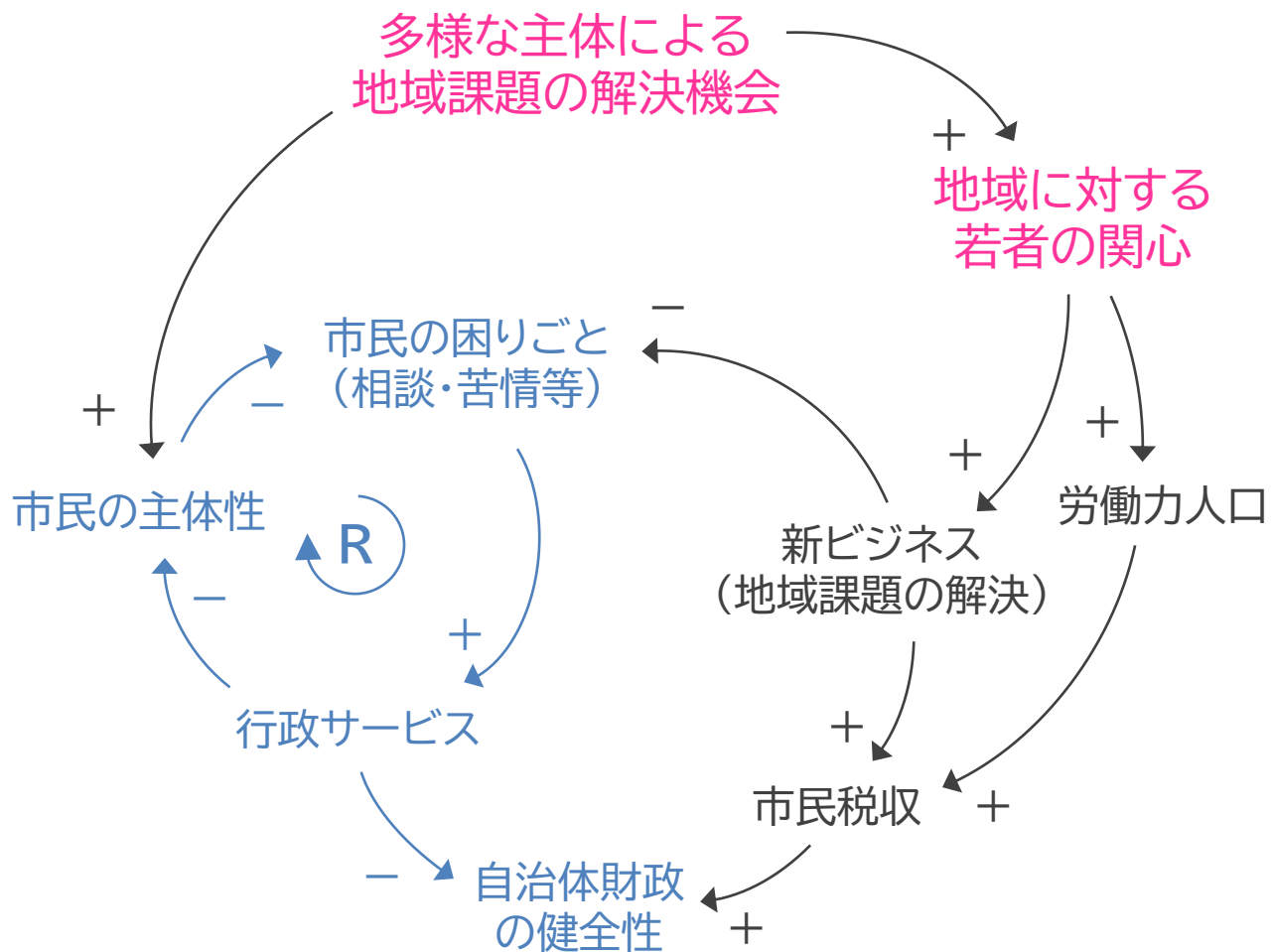


作成：富山市未来戦略室(仮説含む)



# 課題認識

持続可能な地域経営とは？（因果ループ図）

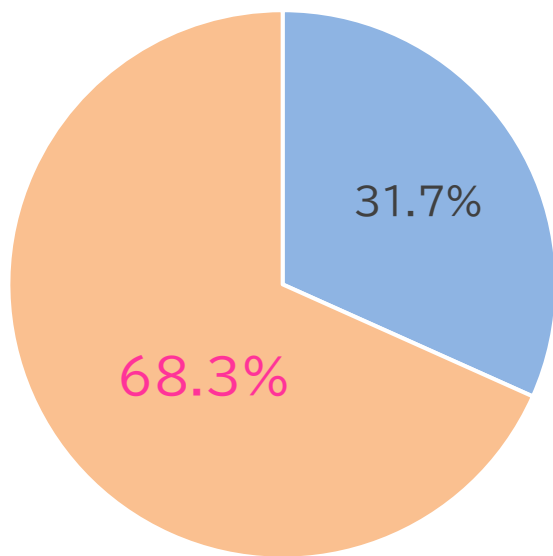


作成: 富山市未来戦略室(仮説含む)

# 課題認識

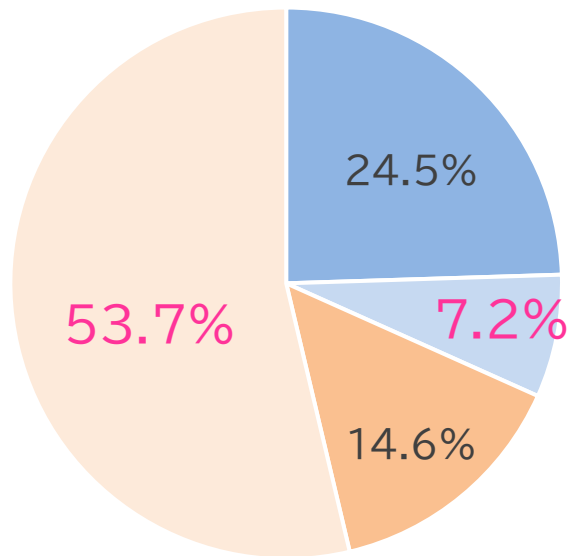
地域課題／若者の流出

富山大学卒業生 出身地 (R元年度)



- 富山県内出身者 (%)
- 富山県外出身者 (%)

富山大学卒業生 出身地別進路 (R元年度)



- 県内出身・県内就職 (%)
- 県内出身・県外就職 (%)
- 県外出身・県内就職 (%)
- 県外出身・県外就職 (%)

出典:卒業・修了者の進路状況(富山大学就職キャリア支援センター)

# 課題認識

地域課題／産業構造の硬直化

都道府県別新規上場企業数（2012～2020年）

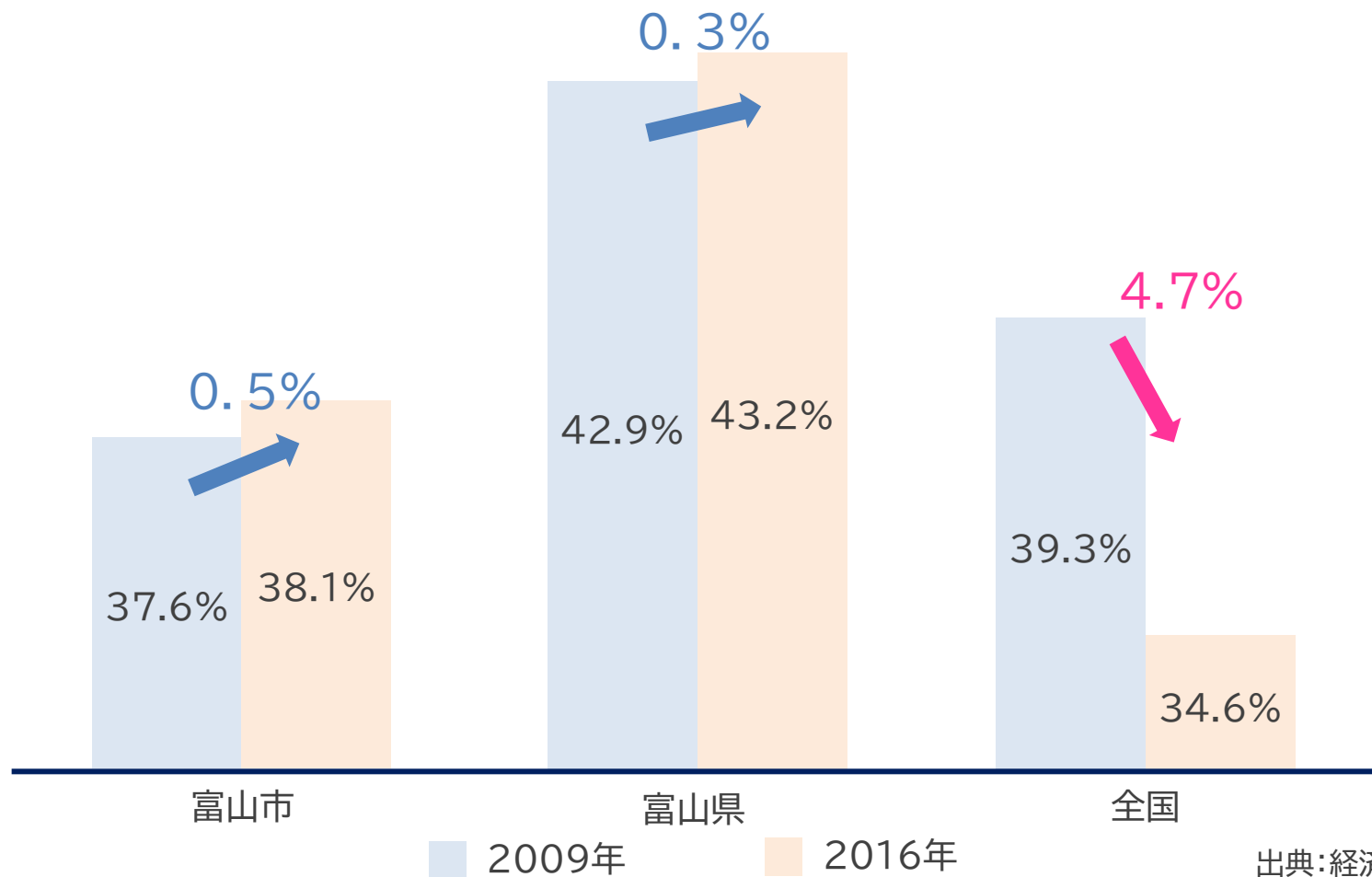
本社所在地／年	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
年間IPO社数	48	58	79	98	86	97	98	95	103
東京	26	32	54	67	55	63	68	65	68
北海道・東北	4	1	2	3	0	3	2	2	3
関東(東京以外)	4	5	5	5	7	8	7	1	5
甲信越	0	1	3	1	0	1	1	2	1
北陸	0	0	1	0	3	2	1	0	2
富山	0	0	0	0	2	0	0	0	0
石川	0	0	1	0	1	1	1	0	1
福井	0	0	0	0	0	1	0	0	1
東海	2	5	2	6	4	8	4	10	4
関西	4	7	7	9	8	9	10	9	16
中国・四国	3	4	2	2	4	2	2	3	2
九州・沖縄	5	3	3	5	5	1	3	3	2

参考：日本政策投資銀行資料

# 課題認識

地域課題 / 産業構造の硬直化

主要産業(製造業+卸売業・小売業)の従業者構成比の推移

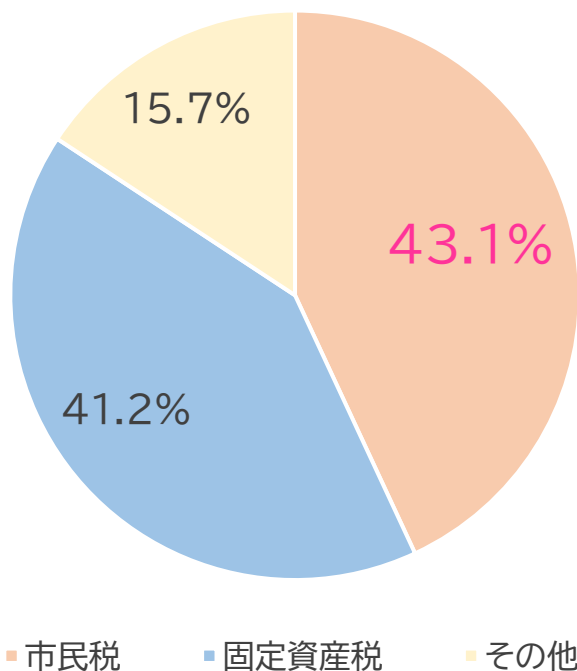


出典:経済センサス

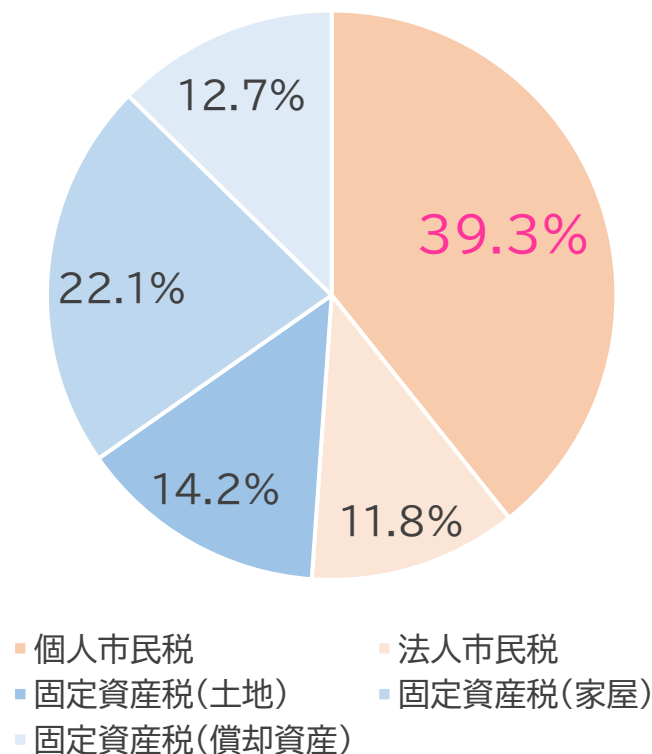
# 課題認識

行政経営上の課題／個人市民税収の確保

① 市税収入済額構成比  
(R元年度)



② 市民税・固定資産税収入済額構成比  
(R元年度)



出典:富山市

# 課題認識

行政経営上の課題／産業・雇用政策の必要性

個人市民税課税所得階層別所得割額納税義務者数(R2年度課税状況調)

	人員(人)		市民税所得割額(百万円)	
		構成比(%)		構成比(%)
200万円以下	137,205	66.3	7,423	31.0%
700万円以下	64,396	31.1	11,969	50.0%
700万円を超える額	5,410	2.6	4,559	19.0%

市民税所得割種別構成比(R2年度課税状況調)

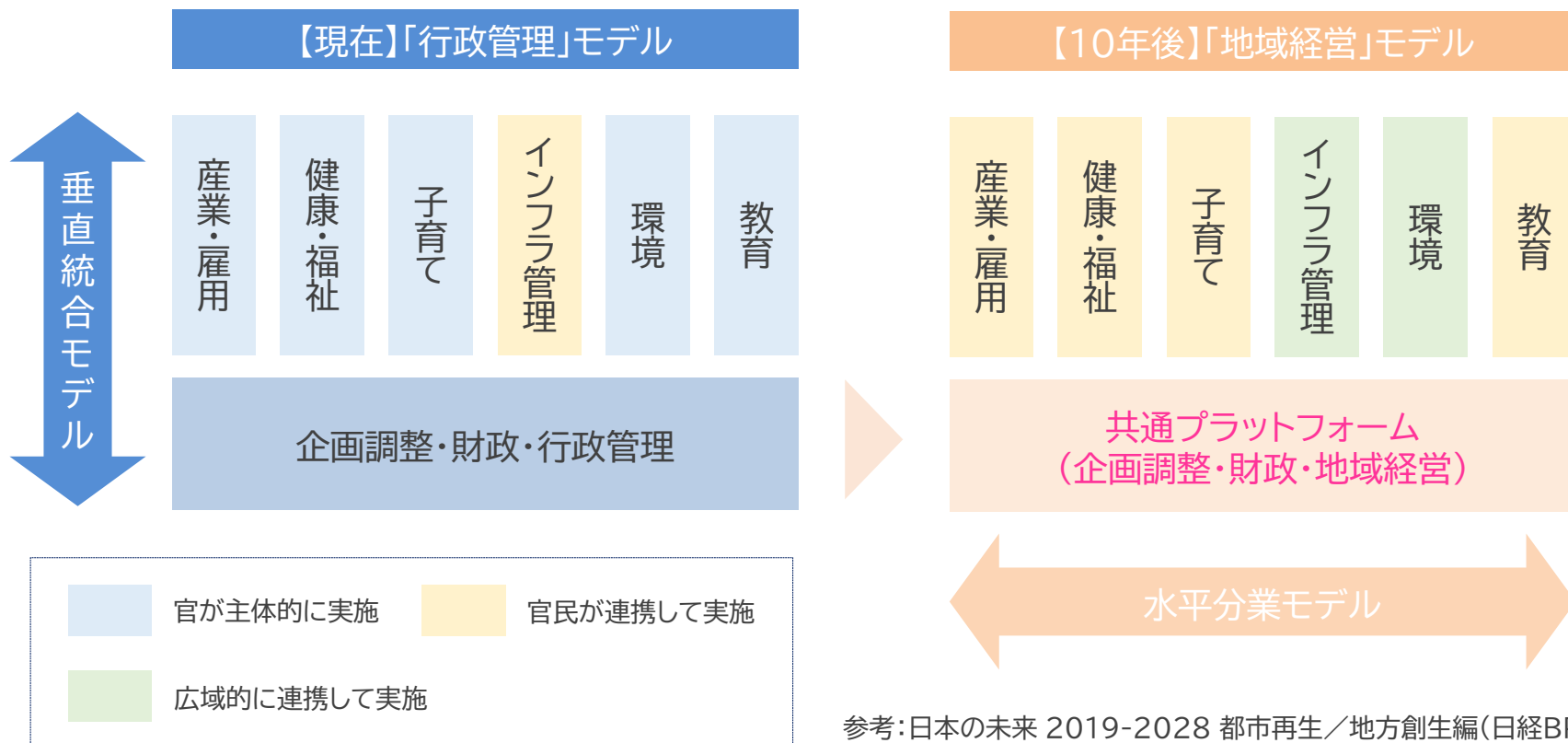
	人員(人)		市民税所得割額(百万円)		1人当たり 所得割額 (千円)
		構成比(%)		構成比(%)	
給与を主とする人	169,078	81.7	20,562	85.8	121
営業等を主とする人	7,515	3.6	1,297	5.4	172
農業を主とする人	339	0.2	29	0.1	85
その他	30,079	14.5	2,064	8.6	68

出典:富山市

# 課題認識

行政経営上の課題／行政が目指す将来像

## 「行政サービスの担い手」から「プラットフォーム」へ



## 2 プロジェクト概要

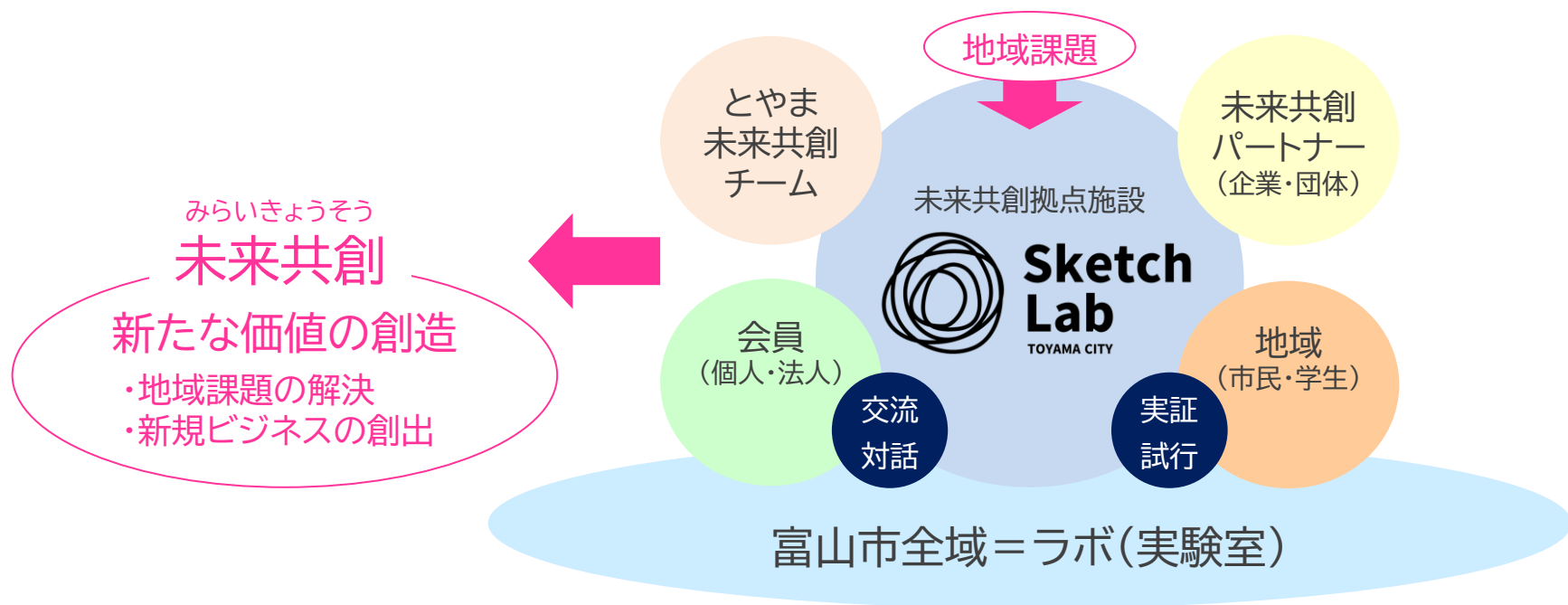
TOYAMA CITY



# プロジェクト概要

地域課題解決型官民連携プラットフォーム「とやまシティラボ」

市内全域を「ラボ(実験室)」に見立てた、地域課題解決型の官民連携プラットフォーム。



# プロジェクト概要

地域課題解決型官民連携プラットフォーム「とやまシティラボ」

## 初年度(R2)の事業実績

地域課題解決提案数

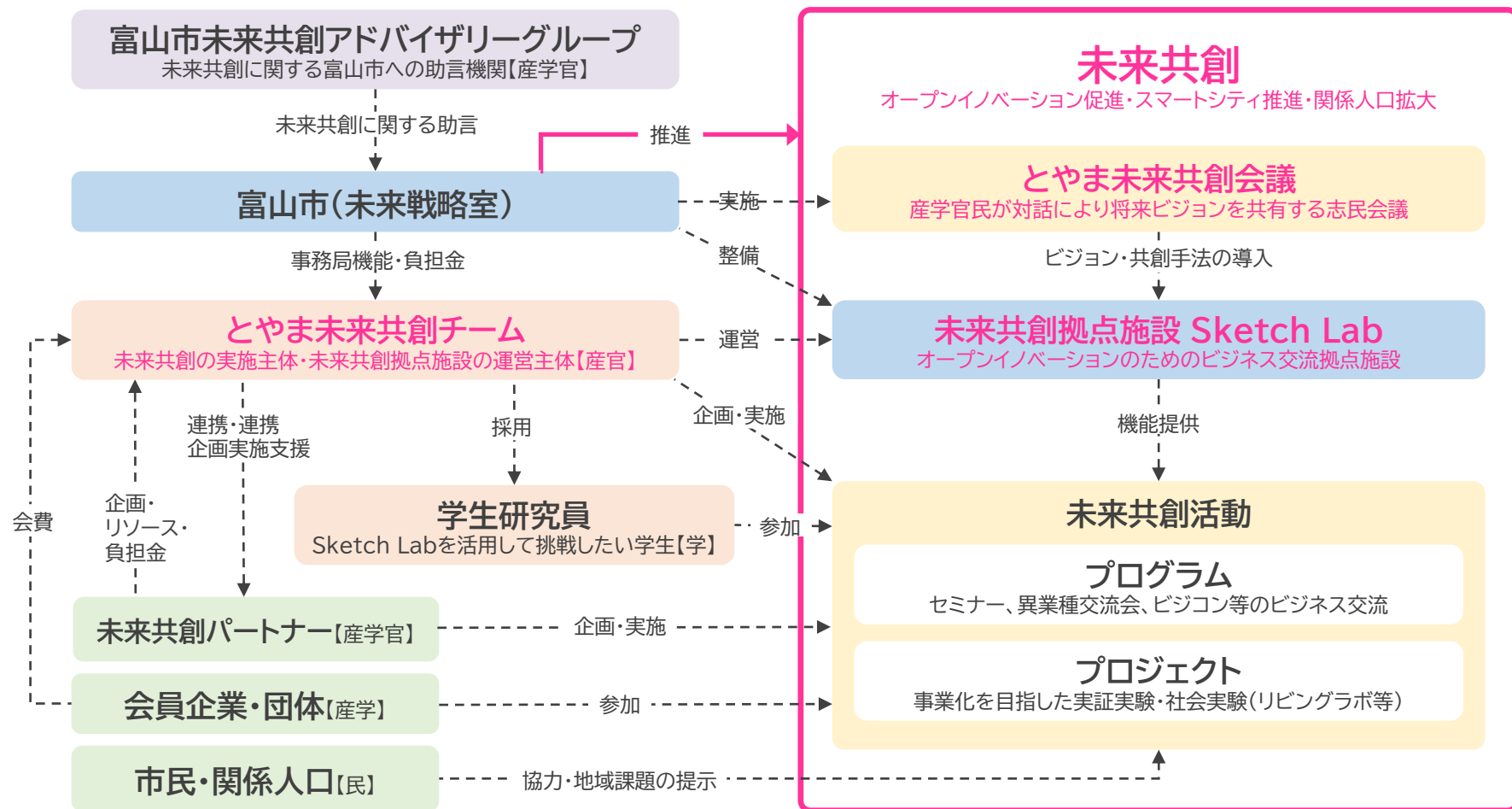
**24件** (うち継続検討3件)

ビジネスプラン提案数

**24件** (うち事業化2件、起業1件)

# プロジェクト概要

## 事業スキーム



# 3 未来共創

TOYAMA CITY

# 未来共創

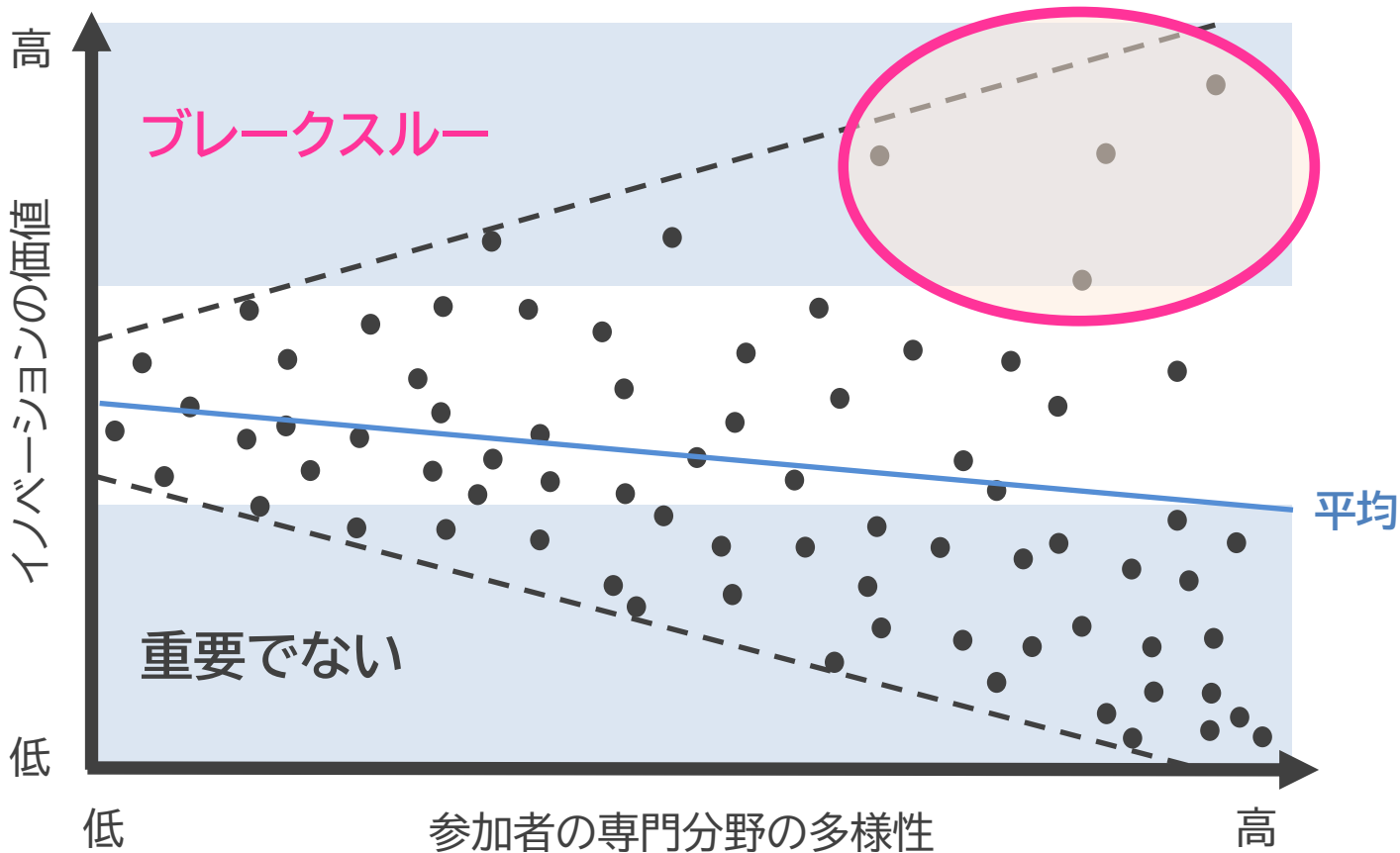
「未来共創」の定義

富山市の産学官民が、  
立場を越えて対話を重ねることにより、  
未来のビジョン(ありたい姿)を共に描き、共有した上で、  
ビジョンからのバックキャスト(未来起点の発想法)で  
地域課題を明確化するとともに、  
実証・試行を通じて課題解決に取り組み、  
新たな価値を創造すること。

# 未来共創

「未来共創」のアプローチ／共創

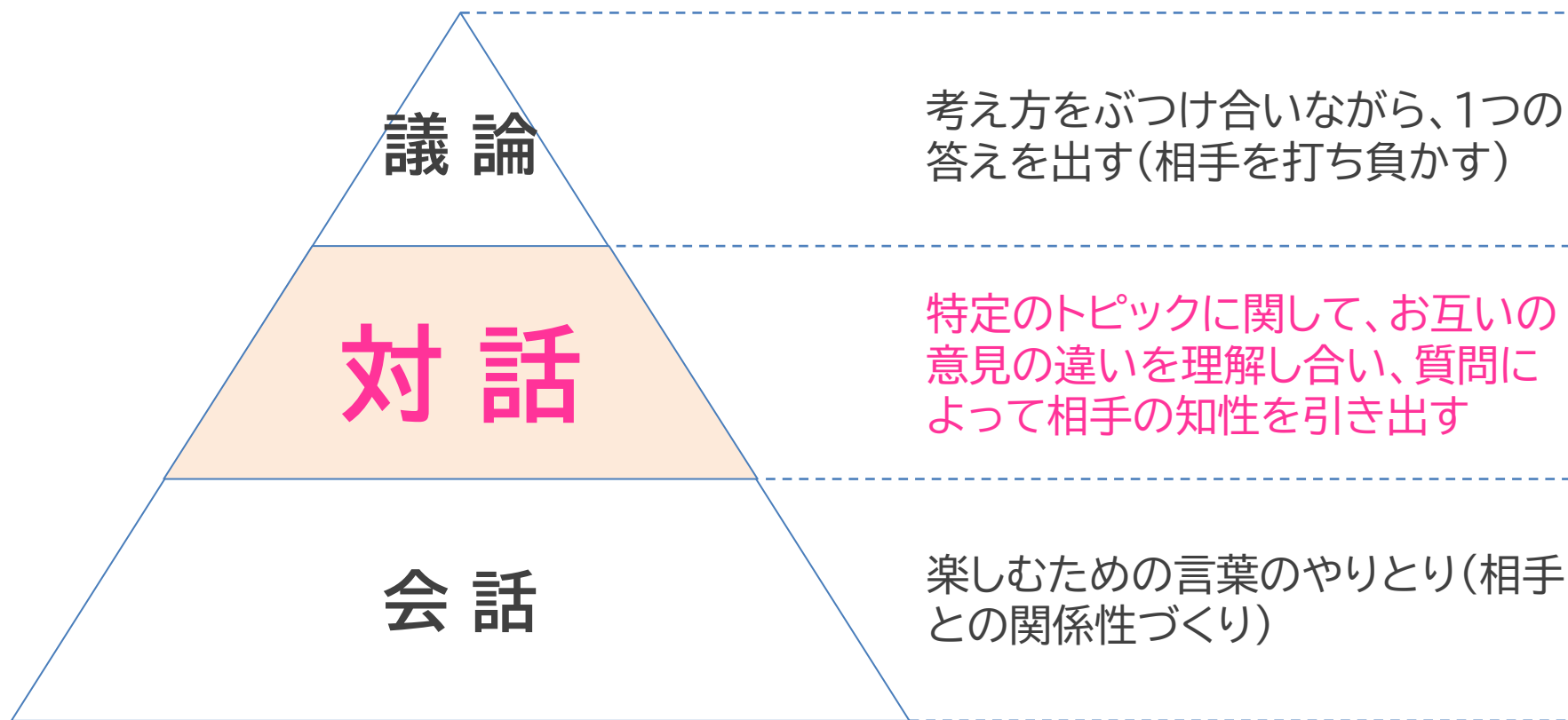
多様なチームの成果の「一部」はイノベータイプ  
(ただし、パフォーマンスの平均値は均一な集団に劣る)



参考:慶應SDM (ハーバードビジネスレビュー)

# 未来共創

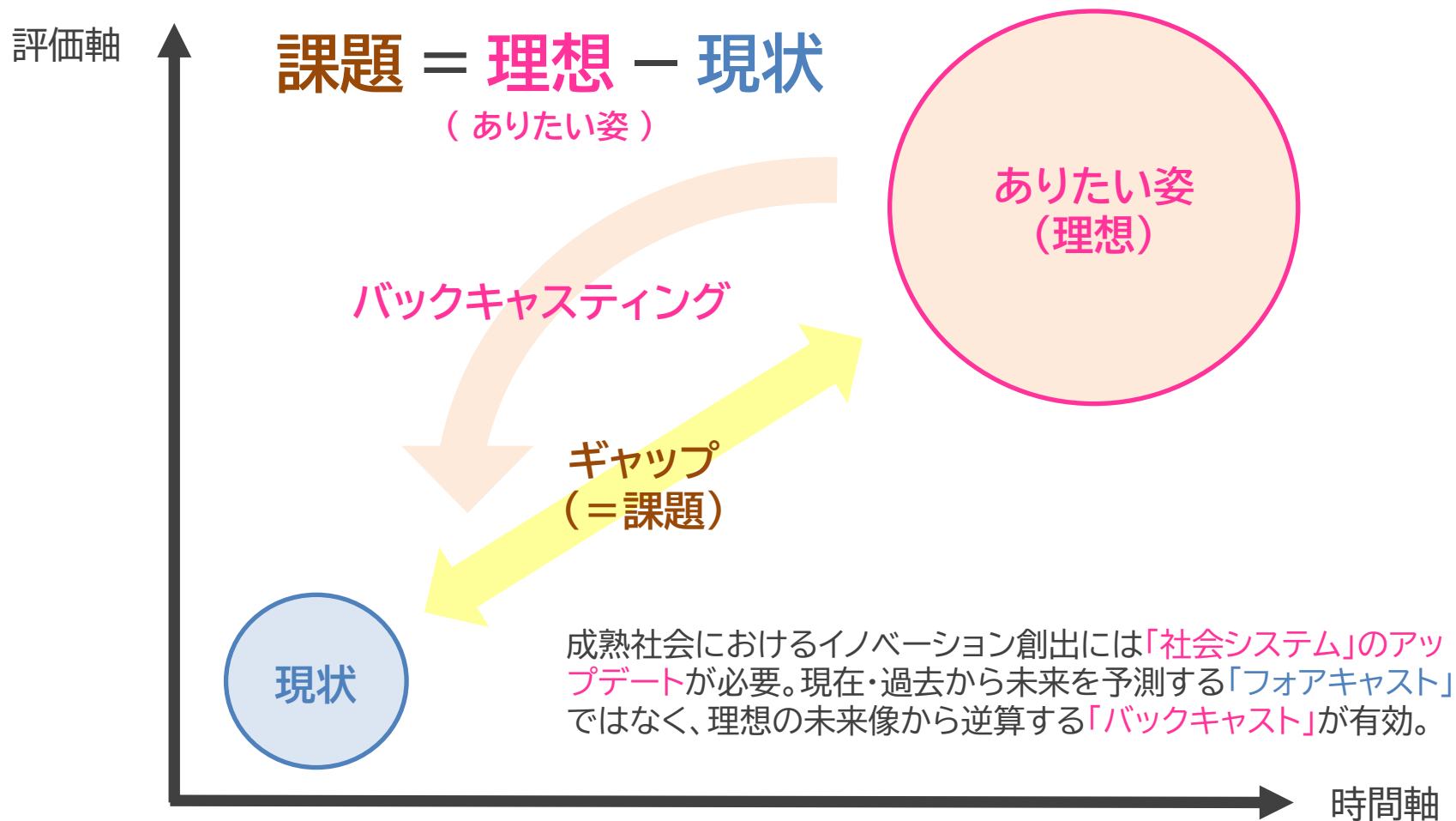
「未来共創」のアプローチ／対話



参考:フューチャーセッションズ社資料

# 未来共創

「未来共創」のアプローチ／バックキャストイング

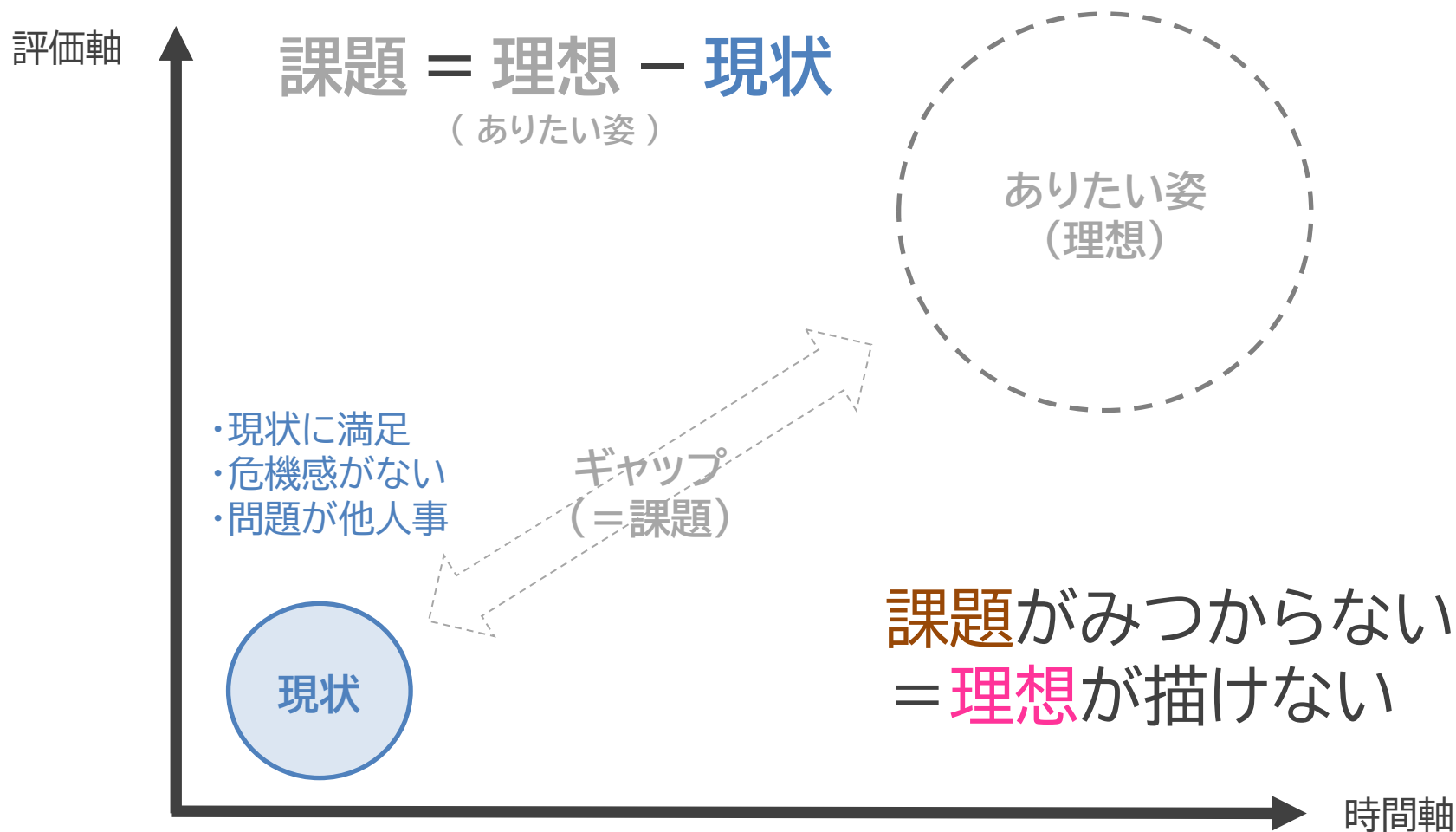


参考:未来を実装する (著:馬田隆明氏)



# 未来共創

「未来共創」のアプローチ／バックキャストイング



参考:未来を実装する (著:馬田隆明氏)

# 未来共創

「未来共創」のアプローチ／問い立て（課題の明確化）

## 問い立てのねらい①

現状と理想とのギャップを埋める＝ジブンゴト化する

ある女子高等学校でのグループワークにて

問い：地球温暖化を解決するには？

リフレーミング(再定義)



問い(再定義後)：

どうすれば自分が地球温暖化問題の解決に貢献していると感じることができるか？

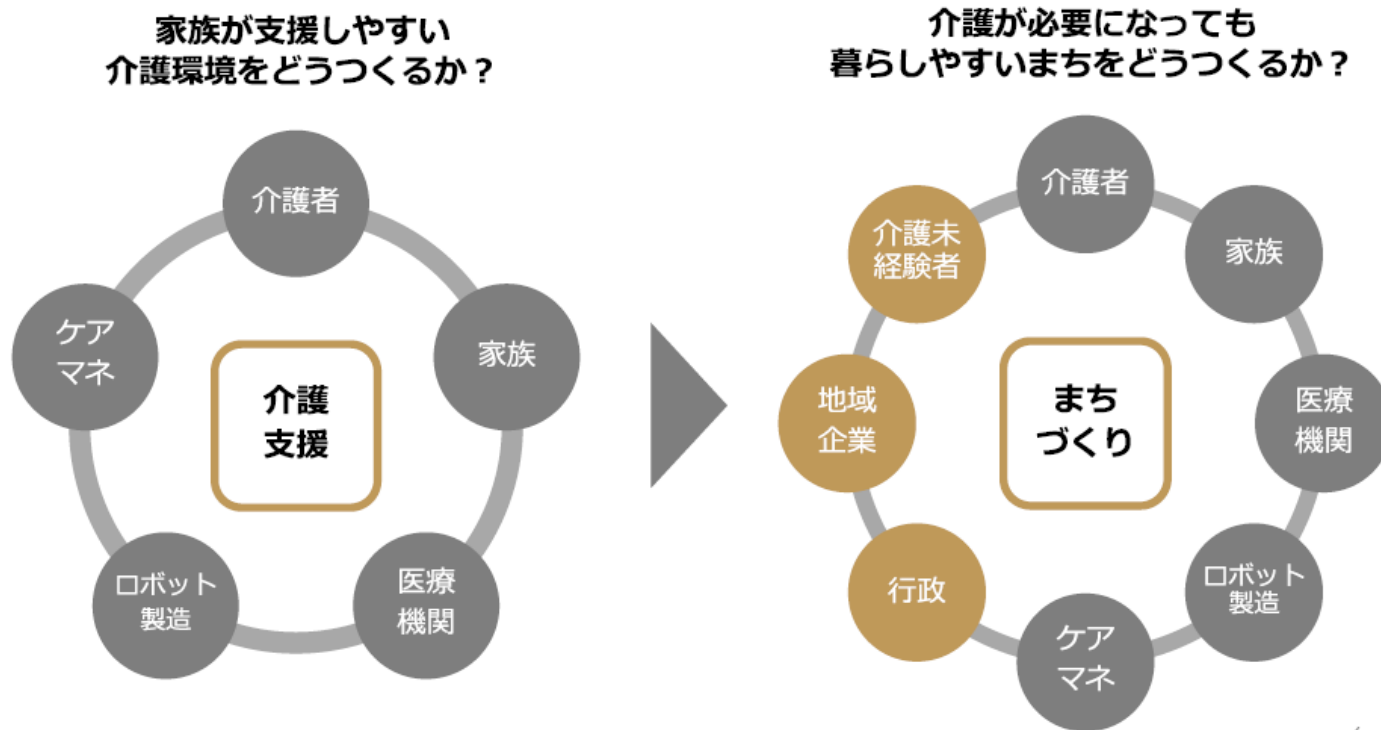
参考：関西学院大学 富田欣和氏 資料

# 未来共創

「未来共創」のアプローチ／問い立て（課題の明確化）

## 問い立てのねらい②

共感から新たな関係性を生み出す＝仲間をつくる



6

参考：フューチャーセッションズ社資料

# 未来共創

「未来共創」のテーマ

## ① オープンイノベーションの促進

デジタル社会、グリーン社会を視野に、成熟社会におけるイノベーション創出には社会システムのアップデートが不可欠であるが、行政や企業、個人が単体でそれを実現することは困難であることから、産学官民が未来のありたい姿(ビジョン)を共に描き、社会や地域の課題解決に共に取り組む共創によるオープンイノベーションを促進する。

## ② スマートシティの推進

これからのイノベーションは、多くの場合、デジタルテクノロジー・データの活用が前提となるが、いくら良いアイデアでも社会や市民(利用者)のニーズを満たすものでなければ社会実装には至らないことから、スマートシティを推進し、地域や市民と共に実証・試行に取り組む機会を提供することでイノベーションの実装を図る。

## ③ 関係人口の拡大

イノベーション創出には市域に捉われず積極的に外部からノウハウやネットワークを調達する必要があるが、本市はコンパクトシティ先進市(=課題先進市)、センサーネットワーク(後述)など「テストベッド」としての強みがあることから、課題解決に関心のある外部企業・人材を関係人口として積極的に誘致することでイノベーションの創出を図る。

# 未来共創

「未来共創」の推進方針

## ① デジタルテクノロジー・データの活用

これからのイノベーションは多くが **デジタルテクノロジー・データ** の活用が前提となることから、社会や地域の課題解決に当たっては、その積極的な活用を図る。

## ② わかもの・よそものに対する機会提供

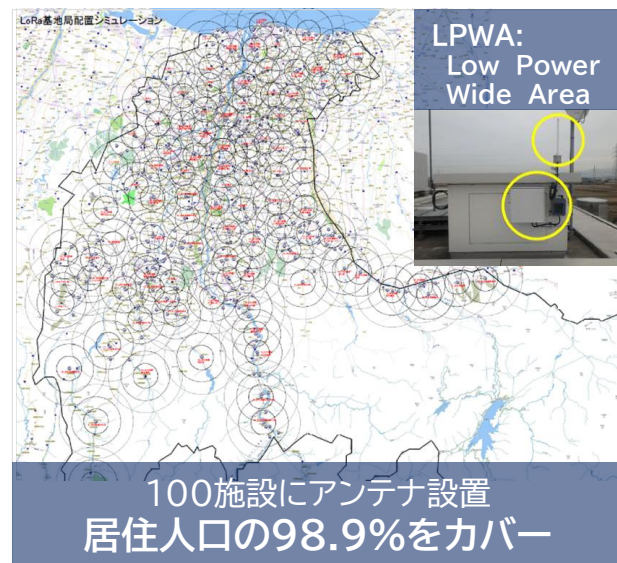
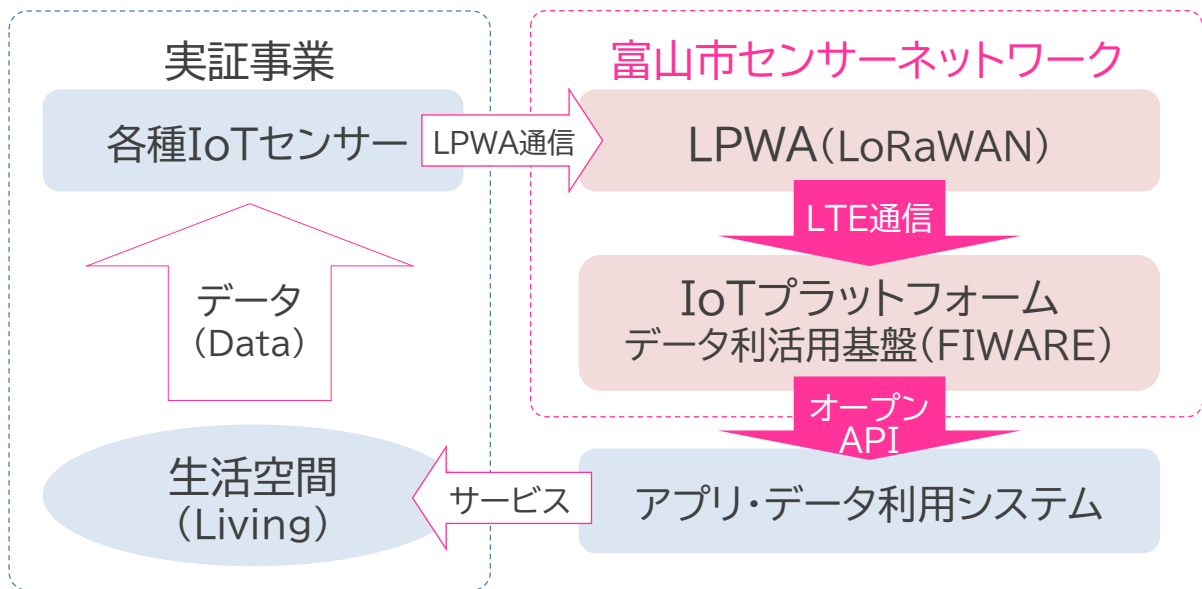
これからのイノベーションは社会システムのアップデートが不可欠であり、時代の潮流を読む高い視座と既成概念に捉われない発想が求められることから、しがらみがなくクリエイティブな **わかもの** や特別なノウハウ・ネットワークを有する **よそもの** への積極的な機会提供を図る。

## ③ チャレンジ(トライアル&エラー)できる環境づくり

失敗を恐れているだけではイノベーションにつながる **チャレンジ** も生まれにくくなることから、**トライアル&エラー** しやすい空気感を醸成することで、チャレンジしやすい環境づくりに努める。

# 未来共創

テストベッドとしての強み



コンパクトシティ政策における先駆的取組で蓄積したノウハウやエビデンスに加え、居住人口の98.9%をカバーするセンサーネットワークを有する“テストベッド(実証環境)”としての本市の強みを生かし、リビングラボ(※)等の実証・試行を通じて、都市的課題の解決策となるIoTビジネスを創出し、その横展開を目指す。

※リビングラボ・・・生活空間 (Living) を実験室 (Lab) とし、ユーザーや市民を巻き込んだ実証・試行を通じて新サービス・商品の開発へとつなげるオープンイノベーション手法

## 4 Sketch Lab(スケッチラボ)

TOYAMA CITY

# Sketch Lab (スケッチラボ)

未来共創拠点施設

## 施設コンセプト

“未来を描ける場所。”



## Sketch Lab

TOYAMA CITY

スケッチ=下絵・素描に由来。  
「若さ」と「まちの未来を描くこと」を意図。

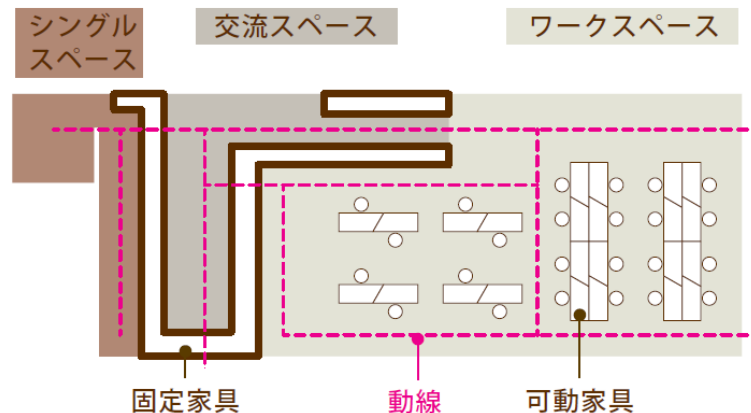


# Sketch Lab (スケッチラボ)

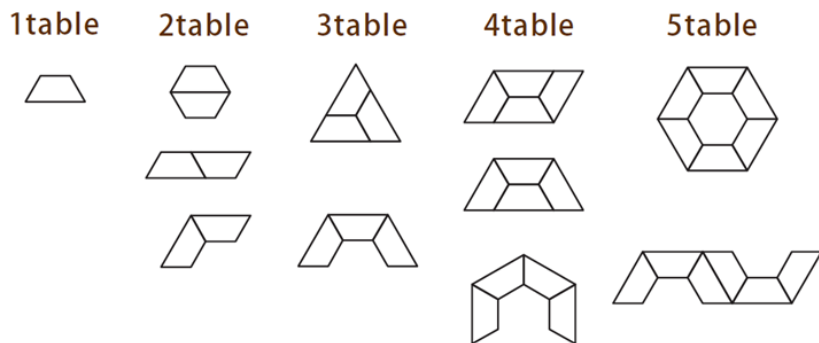
未来共創拠点施設



## 空間レイアウト



## テーブルレイアウト



# Sketch Lab (スケッチラボ)

未来共創拠点施設

フリーアドレススペース



集中スペース



動画撮影スタジオ



情報交換ウォール



# Sketch Lab (スケッチラボ)

## 会員サービス

開館時間 平日:12:00-20:45 土曜:12:00-18:00 ※日曜・祝日・CiCビル休館日は休館

	個人 一般会員	個人 アクティブ会員	法人 一般会員	法人 アクティブ会員
会費(税込) ※2021年3月まで	月額2,000円	月額4,000円	月額6,000円	月額12,000円 ~24,000円(※1)
一度に利用 できる人数	本人のみ	本人のみ	2名(※2) (同伴者を含む)	4名~8名(※2) (同伴者を含む)
利用時間上限	各月25時間	制限はありません	各月50時間/名	制限はありません
利用方法	QRコードの提示			
施設内での イベント主催	できません(ただし内容によってご相談)			可能
駐車場	チケット発行 (上限1時間×1枚)	チケット発行 (上限1時間×1枚)	チケット発行 (上限2時間×2枚)	チケット発行 (上限2時間×4~8枚)
その他	アクティブ会員(個人/法人)には、限定イベントや優先予約などの特典があります			

(※1) 5名以上の場合、1名につき3,000円が加算されます。(※2) 法人会員は人数分の利用者の登録が必要です。

# Sketch Lab (スケッチラボ)

学生研究員

2021年度 第1期生(継続6名)・第2期生(34名) 計40名



沖田さん



木山さん



松谷さん



豊永さん



益田さん



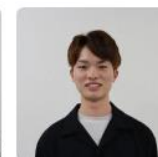
高崎さん



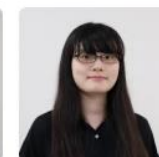
山田さん



山崎さん



杉下さん



長田さん



久高さん



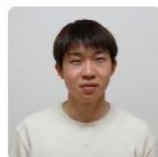
宮内さん



高崎さん



広岡さん



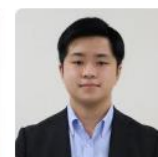
上埜さん



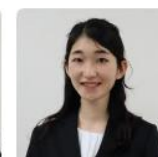
松崎さん



瀬見さん



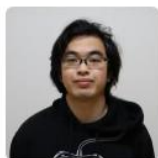
加藤さん



桂川さん

高校生  
学生研究員

高校生学生研究員  
(11名)



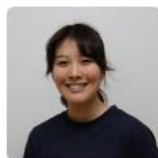
坂本さん



向井さん



真殿さん



若月さん



臨山さん



瀧田さん



上西さん



平柳さん



森下さん



高田さん

富山大学 21名 富山県立大学 5名  
富山国際大学 1名 順天堂大学 1名 慶応大学 1名  
高校生 11名

# Sketch Lab（スケッチラボ）

会員登録数 ※2021年12月末現在

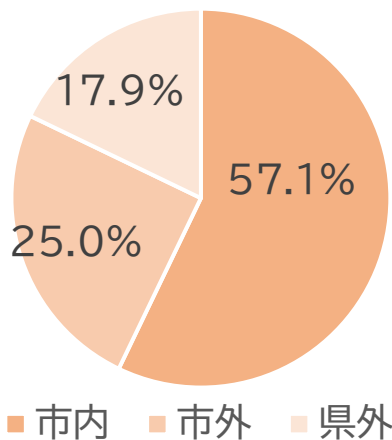
① 個人一般会員	79人	
② 個人アクティブ会員	5人	
③ 法人一般会員	26人	(13法人)
④ 法人アクティブ会員	52人	(12法人)
⑤ 学生研究員	40人	

登録人数 計202人

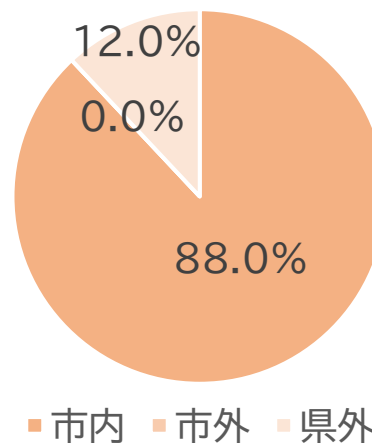
# Sketch Lab (スケッチラボ)

会員登録状況 ※2021年12月末現在

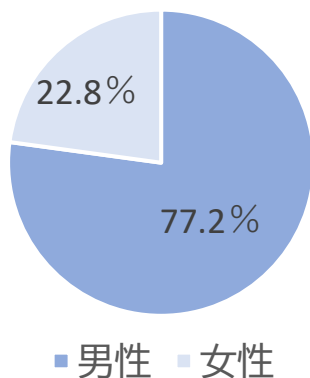
個人会員数



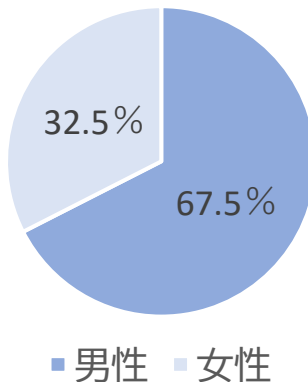
法人登録数



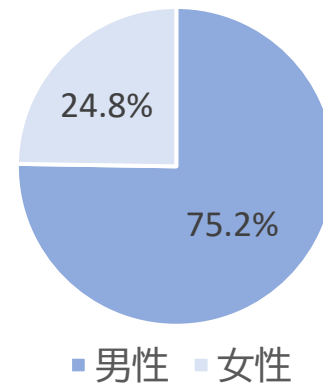
①会員(個人・法人)



②学生研究員



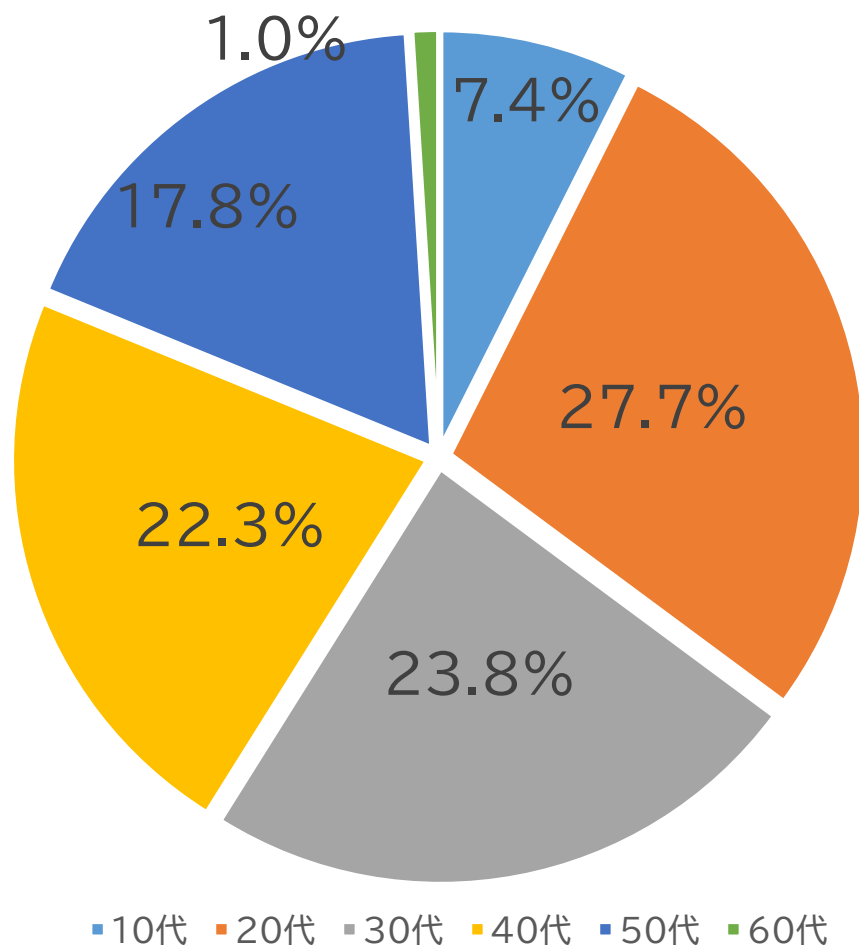
③全体数



# Sketch Lab (スケッチラボ)

会員年齢構成 ※2021年12月末現在

登録者年齢構成(学生研究員含む)



会員及び学生研究員(202名)

20代以下 **35.1%**

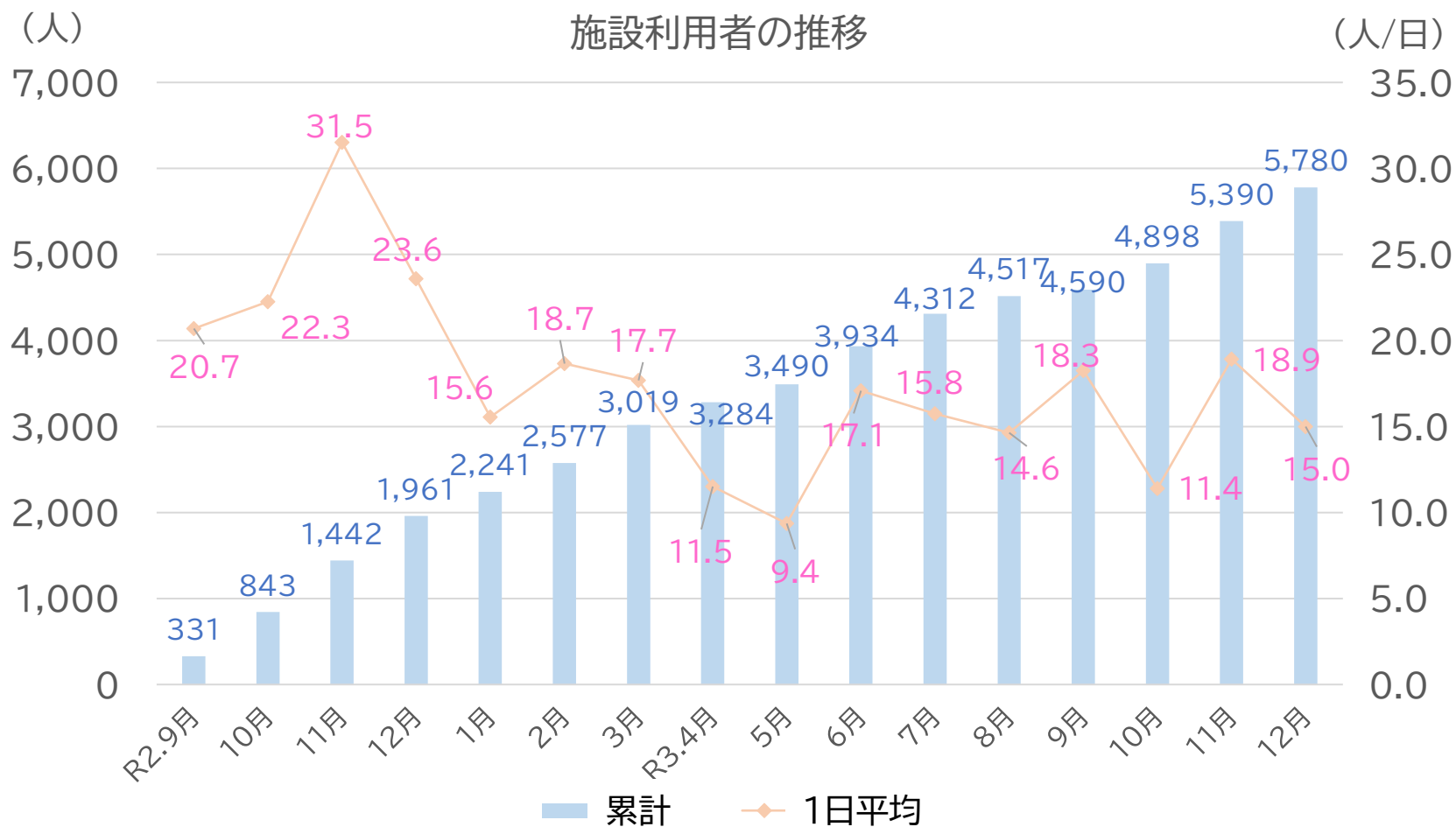
30代以下 **58.9%**

40代以下 **81.2%**

50代以上 **18.8%**

# Sketch Lab (スケッチラボ)

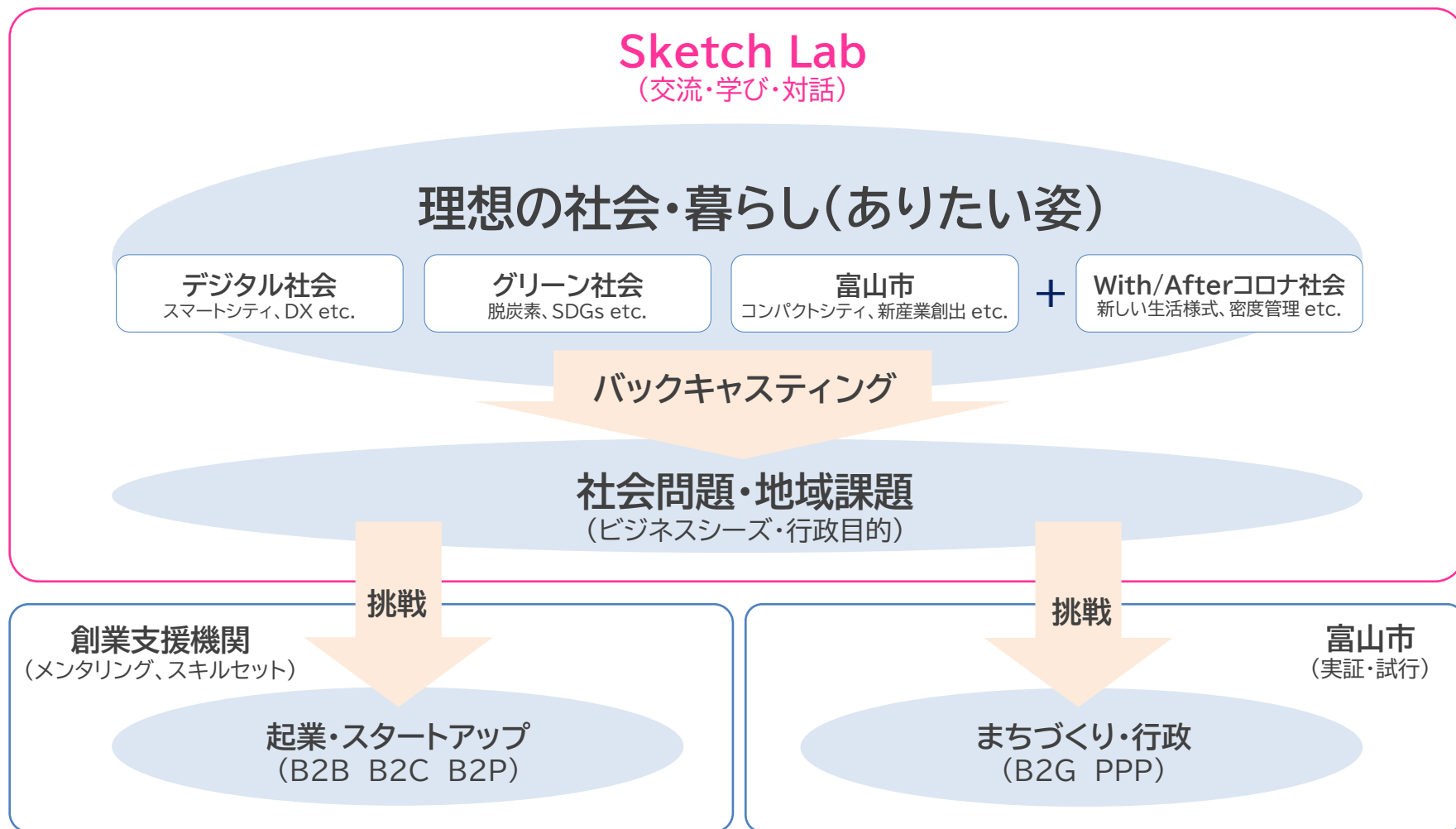
利用実績 ※2021年12月末現在





# Sketch Lab (スケッチラボ)

施設のポジショニング



## 5 とやま未来共創チーム

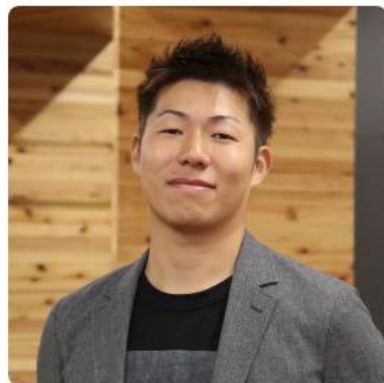
TOYAMA CITY

# とやま未来共創チーム

## チームメンバー



**村上 宏康**  
会長 (Chairman)  
富山ニュービジネス協議会 副会長



**碓井 一平**  
副会長 (Deputy Chairman)  
一般社団法人 UniverCity Lab 代表理事



**富成 敬之**  
Chief Issue Resolution Officer (CIO)  
Code for Toyama City 代表



**種昂 哲**  
Chief Creative Officer (CCO)  
富山商工会議所青年部地域未来委員会副委員長



**早水 由樹**  
Chief Marketing Officer (CMO)  
リパラルアーツLabo 代表



**福原 渉太**  
Chief Value Officer (CVO)  
一般社団法人 UniverCity Lab 代表理事



**稲垣 枝里子**  
Chief Financial Officer (CFO)  
富山県信用保証協会  
女性支援チーム「アイラーレ」 サブリーダー



**富山市未来戦略室 (事務局)**

# とやま未来共創チーム

未来共創パートナー

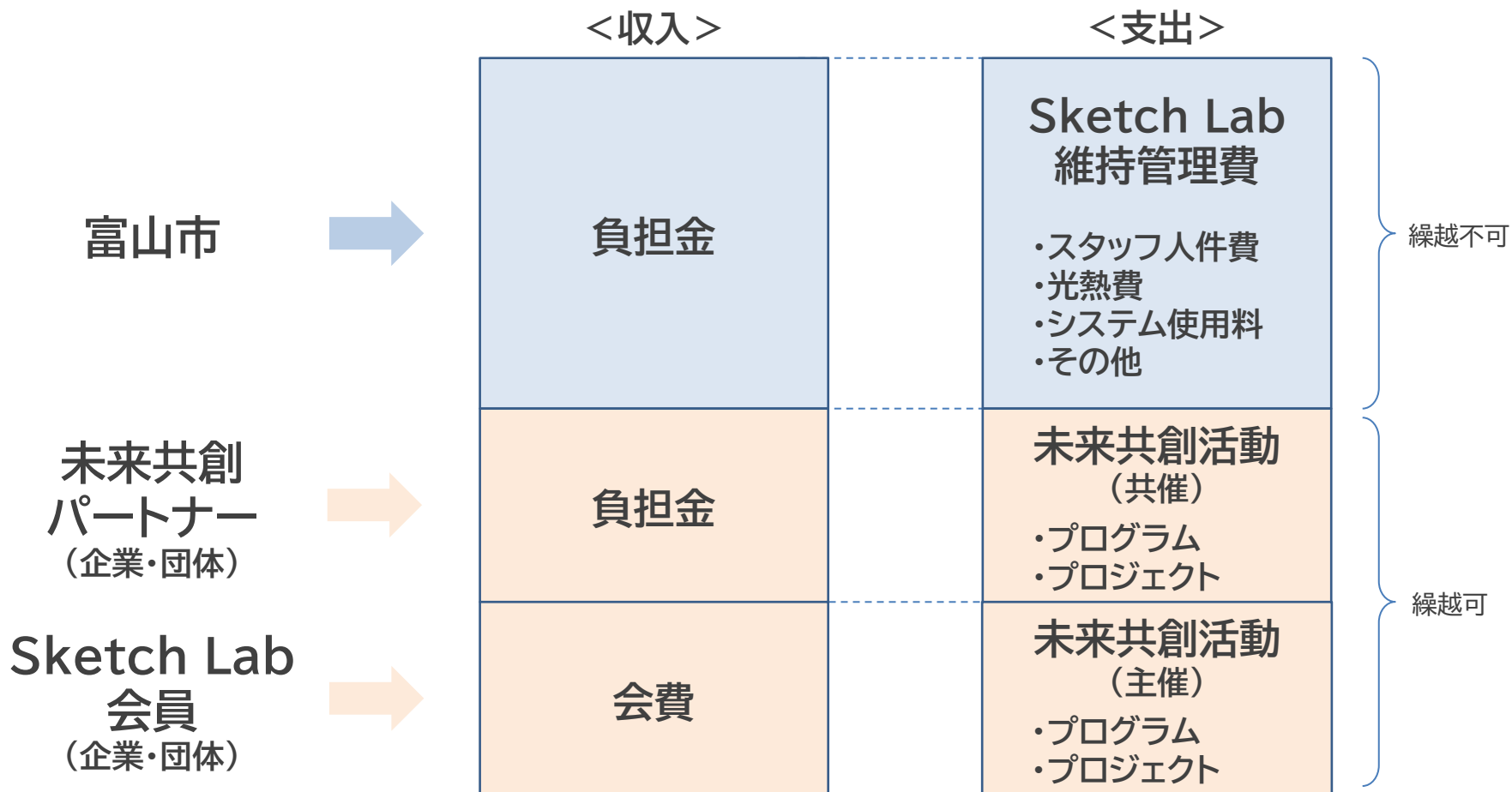
本市が推進する「未来共創」の趣旨に賛同する団体・組織・企業等で、自らのリソース（企画提案、情報、人材、資金等）を提供し、とやま未来共創チームと連携して未来共創の実現を目指すパートナー。



- ※ 未来共創パートナーは、チームに申請した活動内容の範囲内で「Sketch Lab (スケッチラボ)」を利用可能。
- ※ 申請した活動の範囲外で「Sketch Lab」を利用する場合、未来共創パートナーであっても会員登録が必要。

# とやま未来共創チーム

運営スキーム



# とやま未来共創チーム

## 未来共創活動／プログラム



スケッチミートアップ 費申込

12月の月例交流会「生まれ！  
歳忘れミートアップ」

Date : 2020.12.28(月)  
TIME: 18:30



会員限定 費申込

【参加者募集中】「シリコンバ  
レー・バーチャルオフィス」プ  
ログラム (11/25更新)

Publish : 2020.11.25



会員限定 費申込

ゲスト 松木佳太さん  
(株式会社ユメミガチ 代表取締役)

スケッチリレートーク 費申込

【参加者募集中】12月のスケ  
ッチリレートーク

Date : 2020.12.15(火)  
TIME: 18:30~20:00



会員限定 費申込

【参加者募集中】「スマシテラ  
ボ feat.UDC2020」を開催し  
ます！

Publish : 2020.11.18



MS&AD 費申込

スケッチラーニング 費申込

【申込終了】SDGsラボ (中  
小企業向け推進セミナー)

Publish : 2020.11.13



スケッチラーニング 費申込

【申込終了】データサイエンス  
基礎講座

Publish : 2020.11.12



01 (ゼロイチ) ラボ 費申込

【申込終了】パークラボ ~  
Withコロナ時代の賑わいづく  
りを考える~

Publish : 2020.11.12



会員限定 費申込

【参加者募集中】動画撮影・編  
集・配信講座

Publish : 2020.11.12



会員限定 費申込

【申込終了】カタレ富山ラボ  
"カタラボ" ~スポーツで描  
くまちの未来をカタラボで語ら  
おう~

Date : 2020.10.13(火)  
TIME: 18:30~20:00



会員限定 費申込

【申込終了】学ビジネス交流  
会 with DBJ価値づくり経営研  
究会

Publish : 2020.09.10

# とやま未来共創チーム

## 未来共創活動／プログラム



Sketch Lab  
2021/06/30 18:30-20:00  
今日のモデレーター

Sketch Meet Up 要申込

【参加者募集中】月例交流会「スケッチミートアップ」  
6/30  
Publish : 2021.06.21



Sketch Dialogue

【開催済み】とやまの未来を対話する ～まちづくりをジブンゴト化～  
Publish : 2021.05.07



とやまの未来を対話する  
～社会問題をジブンゴト化～

【開催済み】とやまの未来を対話する ～社会問題をジブンゴト化～  
Publish : 2021.05.21



Sketch Lab  
オンライン講座  
【シリコンバレーから学ぶマインドセット】  
全5回プログラム

Sketch Dialogue 要申込

【申込終了】オンライン講座「シリコンバレーから学ぶマインドセット」  
Publish : 2021.05.11



Sketch Lab  
本気の  
Sketch Meet Up

Sketch Meet Up 要申込

【開催済み】本気のスケッチミートアップ 5/28  
Publish : 2021.05.11



会員限定  
6/21.Mon  
7th

Sketch Dialogue 要申込

【開催済み】6月のスケッチリレートーク 6/21  
Publish : 2021.06.03



とやま未来共創ビジョン 1.0

Sketch Dialogue 要申込

【参加者募集中】未来を創る「システムデザイン」～ビジョン実現の為の思考法～  
Publish : 2021.06.04



未来を  
実装する

ミライスケッチラボ 要申込

【開催済み】とやまの未来を実装する ～Sketch Labの可能性～  
Date : 2021.03.14  
TIME: 13:00～14:30



イノスペ  
TOYAMA  
INNOVATIVE SPACE DAY  
3.14 sun.

ミライスケッチラボ 要申込

【開催済み】「イノスペ (INNOVATIVE SPACE DAY)」を開催します！(3/14)  
Date : 2021.03.14  
TIME: 10:10～18:00



【開催済み】『日本代表アスリートに学ぶ！「With弱みで見えてくる可能性」』（法人アクティブ会員主催）  
Publish : 2021.02.14

# とやま未来共創チーム

未来共創活動／プログラム

スケッチミートアップ



スケッチリレートーク



学ぶビジネス交流会 with DBJ



シリコンバレーバーチャルオフィス





# とやま未来共創チーム

未来共創活動／プログラム

データサイエンス基礎講座



システムデザイン講座



SDGsラボ



カターレ富山ラボ“カタラボ”



# とやま未来共創チーム

プログラム／スケッチオーデション

とやま未来共創チーム、富山経済同友会、富山ニュービジネス協議会の3者が連携し、起業一歩手前の“原石”のような若手人材の発掘を目的として開催。

富山で新しくビジネスを始めたい人集まれ！

# 原石発掘 スケッチ AUDITION オーデション

高山で新しくビジネスを始めたい…！  
スケッチオーデションでは、これからチャレンジしたいというあなたを見つけ応援します。  
「こんなことをやってみたい」「できるかどうかわからないけど、こんなアイデアがある」という内容でも構いません。  
経営者から直接フィードバックがもらえる出会いのチャンスの場で、あなたの想いを「ピッチ」でぶつけて下さい！



# とやま未来共創チーム

プログラム／スマシテラボ(アイデアソン・ハッカソン)



オープンデータを活用した地域課題の解決を目的としたアイデアソンとハッカソンを行う「スマシテラボ」を開催します！テーマは「スマートシティ」＝「スマシテ」。今回は「アーバンデータチャレンジ（UDC）2020（※）」ともタイアップし、優れたアイデアはUDC2020コンテストへの応募も可能となります。

(1) (2) 共通事項

参加費 無料

定員 30名（スケッチラボ会員優先）

申込方法 フォームにて申込

申込期限 アイデアソン（12/13） ハッカソン（1/23、1/24）

開催場所 スケッチラボ



アイデアソン(R2.12.13)



ハッカソン(R3.1.23, 24)

# とやま未来共創チーム

## プログラム設計



# とやま未来共創チーム

プロジェクト／イノベーションスペースデイ(イノスペ)

TOYAMA

INNOVATIVE SPACE DAY

イノスペ

3.14 sun.



## 6 とやま未来共創会議

TOYAMA CITY

# とやま未来共創会議

市民参加型共創プログラム



対話からはじめる。  
共感でひろげる。

**とやま  
未来共創会議**  
未来の富山について考え、行動するための共創ワークショップ

全6回  
① 8 / 1 (日) ② 8 / 29 (日) ③ 10 / 3 (日)  
④ 10 / 24 (日) ⑤ 11 / 21 (日) ⑥ 12 / 19 (日)

@ Sketch Lab  
TOYAMA CITY

主催：富山市 協力：とやま未来共創チーム

「未来共創」を推進するための**市民参加型共創プログラム**。

富山市が市民および市内勤務者を対象に、参加者を一般公募。**フューチャーセッション**(※)の手法を採用し、市民等が対話を通じて「社会」や「暮らし」のありたい姿を描くとともに、共感を広げることで支持者(仲間)を増やし、地域課題の解決に向けて自ら行動するための機会を提供する。

## 参加者数

令和2年度 35人  
令和3年度 30人

### ※フューチャーセッション

未来の新しい仲間を招き入れ、創造的な対話を通して、未来に向けての「新たな関係性」と「新たなアイデア」を生み出し、新しく集った仲間同士が「協力して行動できる」状況を生み出すための場(経済産業省)

# とやま未来共創会議

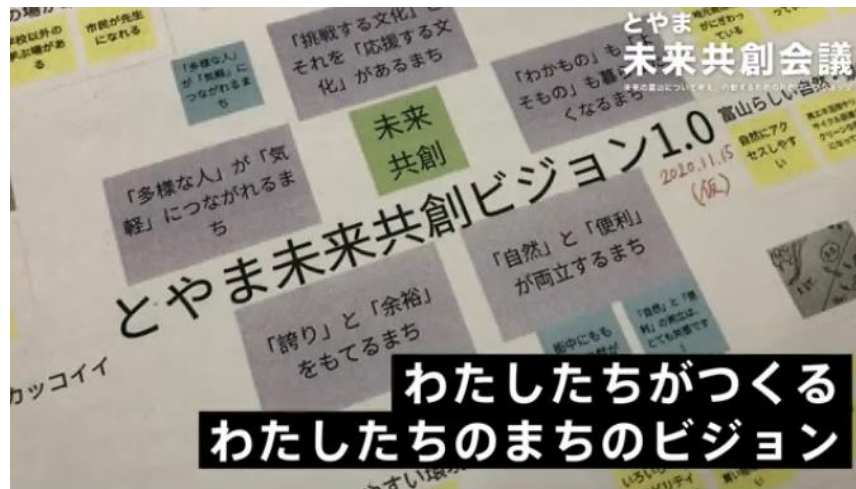
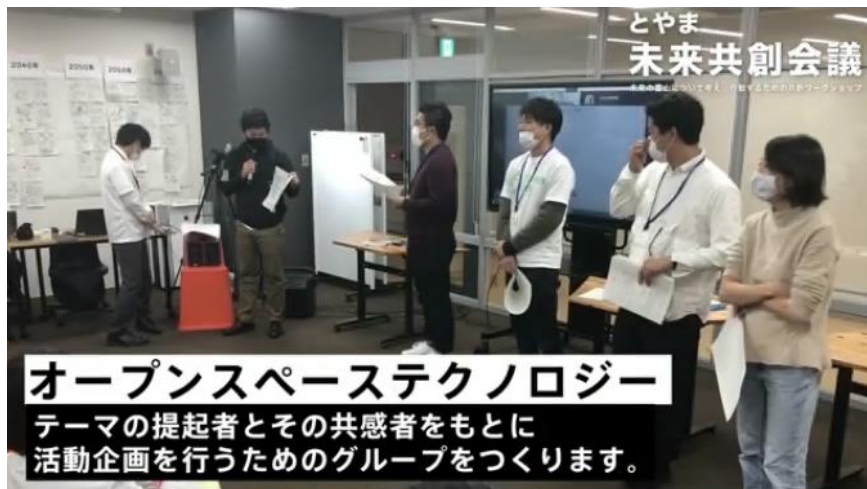
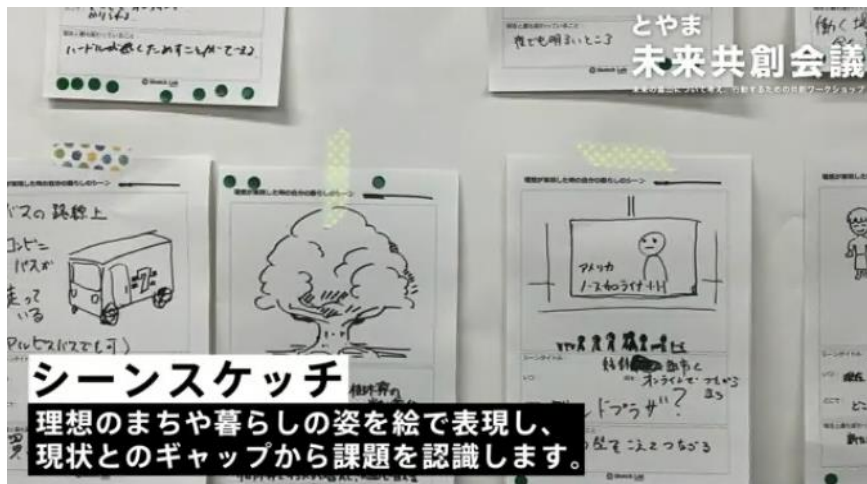
2020年度の様子





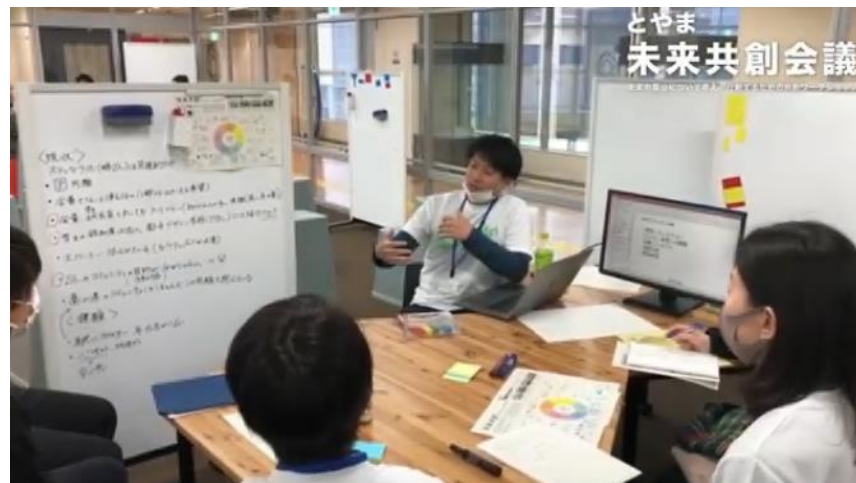
# とやま未来共創会議

2020年度の様子



# とやま未来共創会議

2020年度の様子



# とやま未来共創会議

## シーンスケッチ

理想が実現した時の自分の暮らしのシーン 記入者:

シーンタイトル:

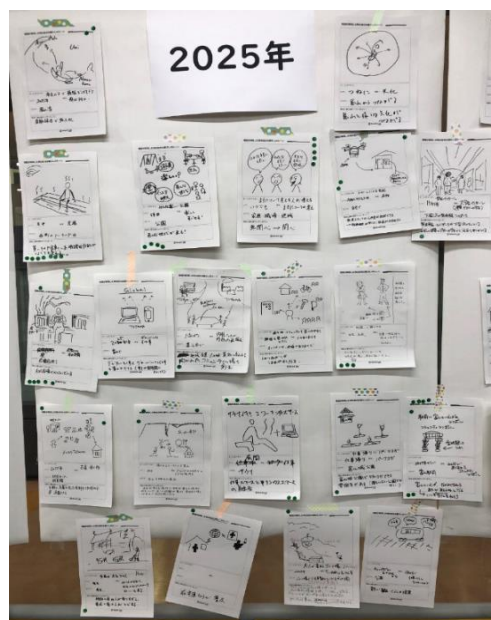
いつ: 何を:

どこで:

現在と最も変わっていること:

Sketch Lab

理想のありたい姿を「絵」で表現することで、現状とのギャップを明らかにし、課題を具体化する**フューチャーセッションの技法**の一つ。絵にすることで文字よりも情報量を増やし、可視化することで他のメンバーと認識をそろえやすくする効果がある。



# とやま未来共創会議

## とやま未来共創ビジョン1.0

### “未来共創”がスタートしました！

富山市は2020年から「未来共創」の取り組みをスタートしました。「未来共創」とは、多様な人々がそれぞれの立場や世代を越えて対等な関係で関係を重ね、未来のビジョンを共有し、そこからバックキャストिंग(木末視点の発想法)で新しい価値を創造することを意味しています。2020年9月には、その拠点施設として「Sketch Lab(スケッチラボ)」がオープンし、官民連携チームによって企画・運営されています。「未来共創」の具体的な取り組みとして、目指すべき未来のビジョン

やその実現のための活動企画について検討する「とやま未来共創会議」(全5回)を開催しました。このプログラムは市内の幅広い世代・立場の参加者が、それぞれの考えや思いがたつた富山の未来像について共有するとともに、その実現のために解決すべき地域課題を自分事として考え、行動するための一連のワークショップです。「とやま未来共創ビジョン1.0」はその中から生まれてきた市民が目指したいまちづくりの方向性です。

#### とやま未来共創会議の進め方

とやま未来共創会議には、市内の高校生から50代までの幅広い世代・立場の参加者25名が参加し、時には楽しく、時には熱く意見交換を重ねていきました。

#### 1 暮らしの課題を考える

2020.9.6



コロナ禍という状況も踏まえ、今の暮らしで困っていること検討し、それぞれが「大切なもの」「守りたいもの」が何かを考えました。

#### 2 理想の富山を共有する

2020.9.27



「大切なもの」「守りたいもの」について参加者同士が意見交換し、より共通性の高いものを取りまとめ、理想の富山のイメージを共有しました。

#### 3 自分の理想の生活を描く

2020.10.19



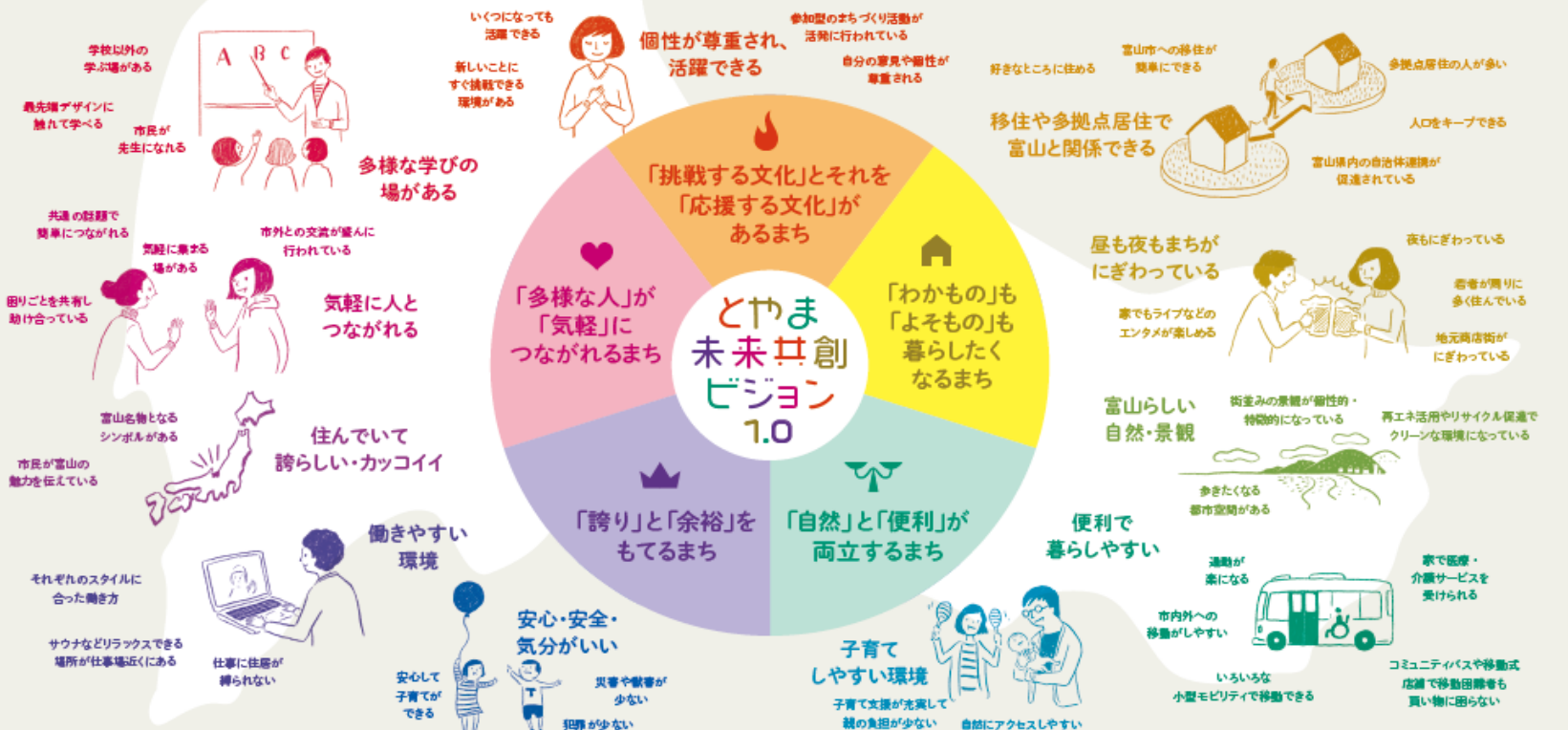
理想の富山を踏まえ、自分自身の将来の理想の暮らしについて実際にスケッチしました。そのイメージをとりまとめたものが「とやま未来共創ビジョン1.0」です。

#### 4 自分事として活動してみる

2020.11.15,12.20



未来のビジョンのうち、自分事として関わりたいものについて検討し、リーダーを中心としてグループごとに今後の活動企画を行いました。

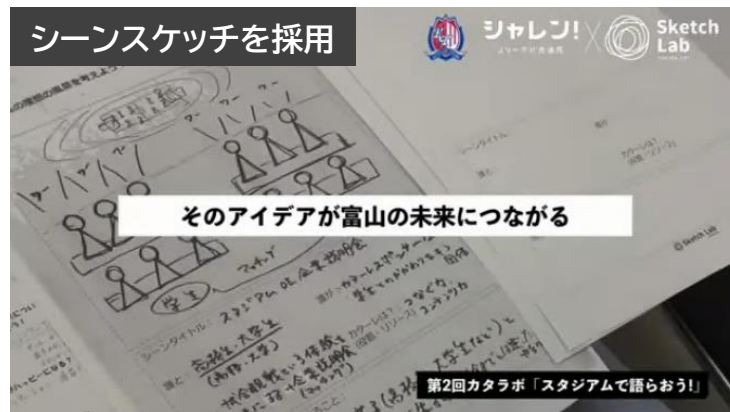
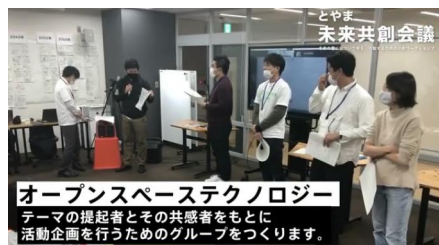
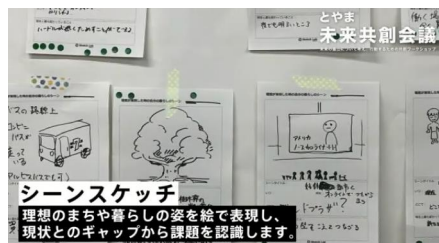


# とやま未来共創会議

共創手法のSketch Labへの導入

とやま未来共創会議で使用している様々なフューチャーセッションの技法をSketch Labの各プログラムにも導入することで、さらなる未来共創の推進へ。

## フューチャーセッションの技法



## ～ 未来共創の推進 ～



早く行きたければ、ひとりで。  
遠くまで行きたければ、みんなです。

If you want to go fast, go alone.  
If you want to go far, go together.